

第4章 長宮遺跡第62地点の調査

I 本調査に至る経過と概要

調査は宅地造成・分譲住宅建設に伴うもので、原因者より2022年11月10日付けで「埋蔵文化財事前協議書」がふじみ野市教育委員会に提出された。申請地は遺跡範囲の中央部に位置する。申請者と協議の結果、遺構の存在を確認するため2022年11月29・30日、12月1日に試掘調査を実施した。

試掘調査は幅約1.2～1.5mのトレンチ4本を設定し、重機による表土除去後人力による表面精査を行った。現地表面から地山ローム層までの深さは約40～80cmである。

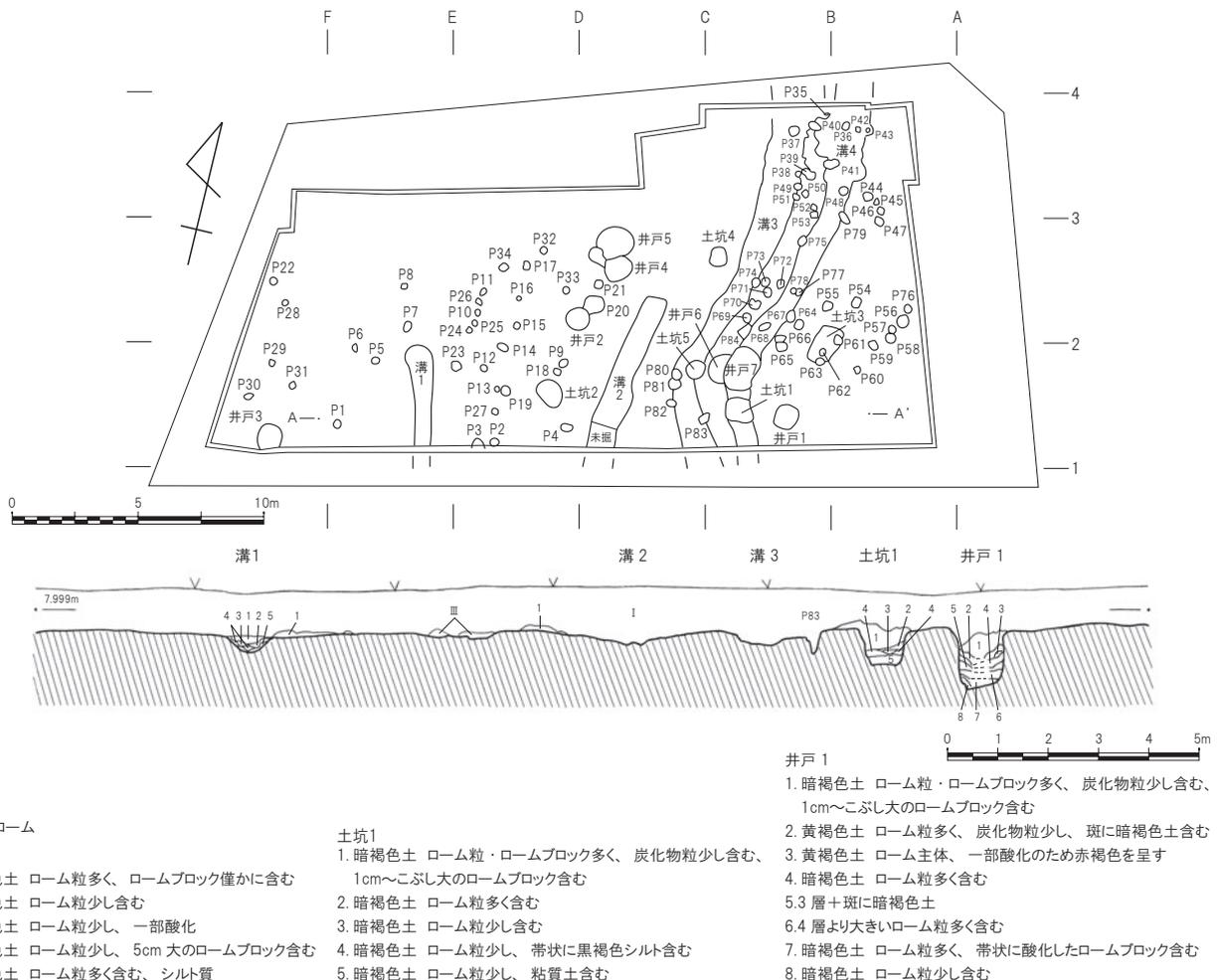
調査の結果、中世のものと思われる井戸等を確認した。遺構への影響が避けられないため原因者と再協議の結果、本調査を実施した。本調査は、2023年1月10～30日に行った。写真撮影・全測図作成等記録保存を行ったうえで埋戻し、調査を終了した。

遺構が確認された南側の約3/4の範囲について、残土置き場の関係から1/2ずつ反転して行った。

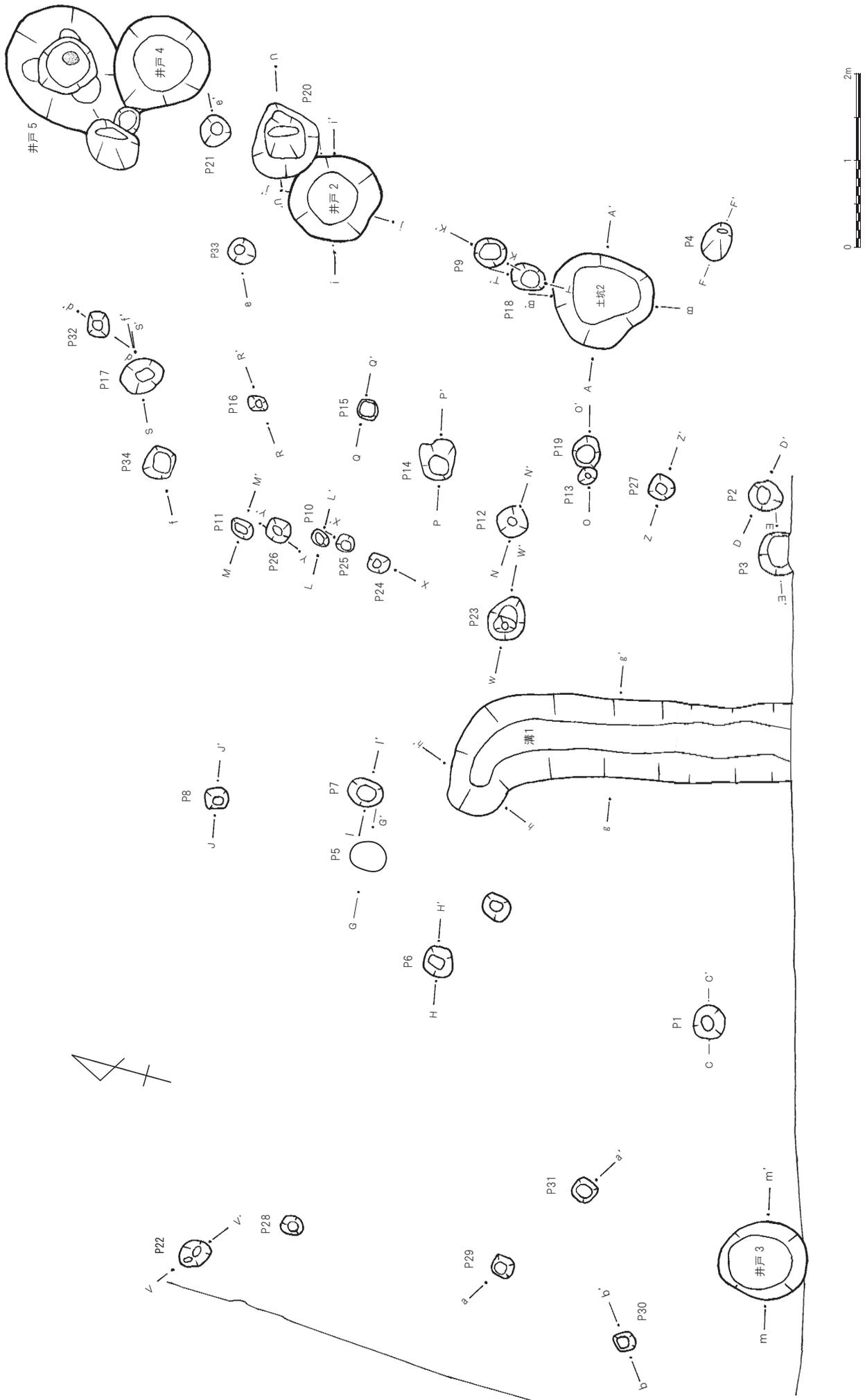
調査区内に5m×5m方眼の区画を設定し、東から西へA、B、C～の番号を付し、南から北へ1、2、3～の番号を付し、遺構・遺物の平面実測に用いた。試掘調査と本調査で確認された遺構は、土坑5基、ピット84基、溝4条、井戸7基である。遺物は、須恵器、土師器、陶磁器、板碑片などが出土した。

II 遺構と遺物

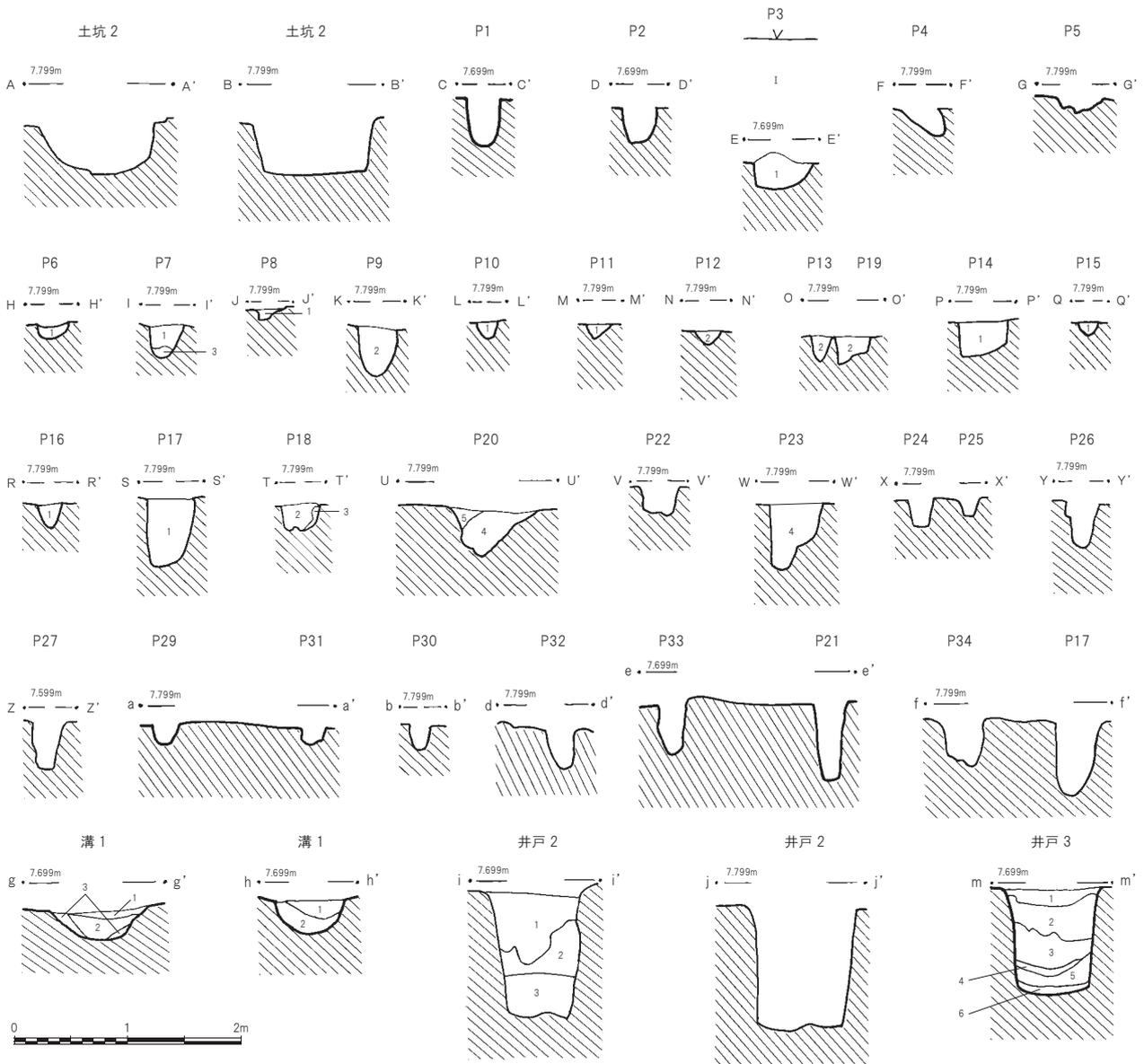
遺構は土坑5基、ピット84基、溝4条、井戸7基を検出した。ピットの規模等については第32表参照。



第64図 長宮遺跡第62地点遺構配置図(1/300)、土層(1/150)



第 65 図 長宮遺跡第 62 地点土坑・ピット・溝・井戸① (1/60)



井戸 2

- 1. 暗褐色土 締りやや強、ローム粒少量、ロームブロック僅かに含む
- 2. 暗褐色土 締りやや弱、ローム粒・ロームブロック多く含む
- 3. 黒褐色土 締りやや弱、ローム粒少量、ロームブロック多く含む

井戸 3

- 1. 黒褐色土 締りやや弱、ローム粒少量、ロームブロック少量含む
- 2. 黒褐色土 締り強、ローム粒少量、炭化物粒僅かに含む
- 3. 黒褐色土 締りやや弱、ローム粒少量、ロームブロック僅かに含む
- 4. 黄褐色土 締り弱、砂質土層
- 5. 黒褐色土 締りやや強、ローム粒少量含む
- 6. 黄褐色土 締り強、ローム主体

溝 1

- 1. 暗褐色土 締りやや弱、ロームブロック少量含む
- 2. 暗褐色土 締りやや強、ロームブロック僅か、炭化物粒含む
- 3. 暗褐色土 締りやや強、ローム粒多く、ロームブロック僅かに含む、下に酸化鉄、水の影響?

井戸 7・溝 4・井戸 6

- 1. 暗褐色土 締りやや弱、ローム粒少量、ロームブロック・焼土粒少量含む
- 2. 暗褐色土 締りやや強、ロームブロック少量、ローム粒少量、礫含む、酸化
- 3. 暗褐色土 締りやや弱、ローム粒・ロームブロック少量含む、一部酸化
- 4. 黒褐色土 締りやや弱、ローム粒・ロームブロック少量含む
- 5. 暗褐色土 締り弱、黄褐色土 シルト質、酸化鉄凝集
- 6. 黒褐色土 締りやや弱、ローム粒少量含む
- 7. 黒褐色土 締りやや強、ロームブロック・ローム粒少量含む
- 8. 黒褐色土 締りやや強、ロームブロック少量、ローム粒少量含む、一部酸化
- 9. 黒褐色土 締り強、ローム粒少量含む
- 10. 暗褐色土 締り弱、黄褐色土、シルト質、ローム粒少量、炭化物含む
- 11. 赤褐色土 締り弱、酸化鉄、黒褐色土含む
- 12. 黄褐色土 締り強、ローム主体

土坑 4

- 1. 暗褐色土 締りやや強、ロームブロック・ローム粒少量含む
- 2. 暗褐色土 締りやや弱、ロームブロック少量含む
- 3. 暗褐色土 締り弱、ローム粒少量含む
- 4. 暗褐色土 締り弱、ローム粒少量含む

土坑 5

- 1. 暗褐色土 締りやや強、ロームブロック少量含む
- 2. 暗褐色土 締りやや弱、ローム粒少量含む
- 3. 黒褐色土 締り弱、混じりなし
- 4. 赤褐色土 締り強、酸化鉄あり

溝 3

- 1. 暗褐色土 締り弱、ロームブロック・ローム粒少量含む
- 2. 暗褐色土 ローム粒・焼土粒少量含む
- 3. ローム粒僅か、焼土少量含む
- 4. ロームブロック主体

B区南壁

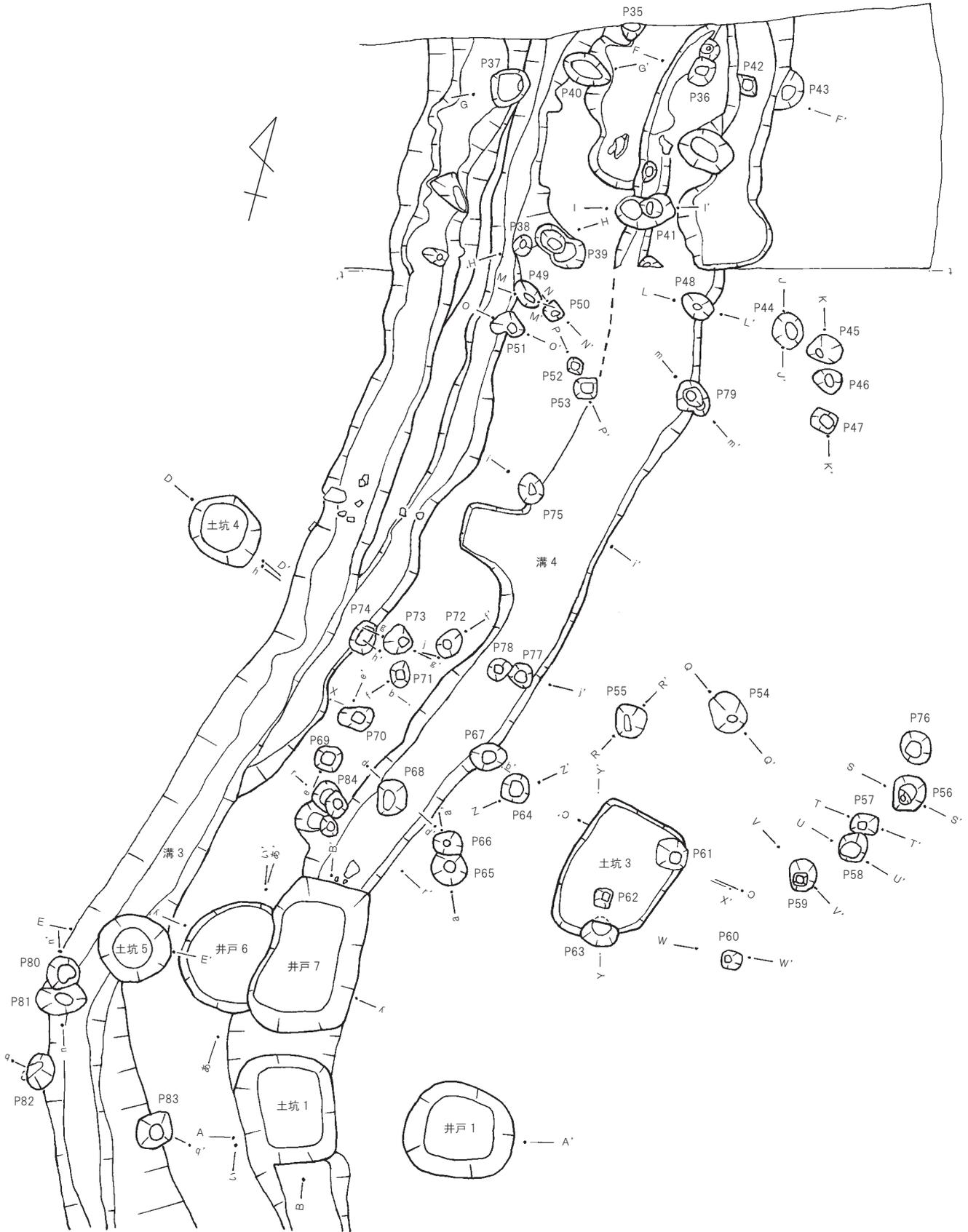
- I. 黒褐色土 締りやや弱、ロームブロック少量、ローム粒少量含む
- II. 黄褐色土 締り強、ローム
- 3. 黄褐色土 締り強、ロームブロック少量含む
- 2. 黄褐色土 締りやや強、ロームブロック・ローム粒少量含む
- 5. 黒褐色土 締りやや弱、ローム粒・ロームブロック少量含む
- 6. 黒褐色土 締りやや弱、ロームブロック・ローム粒少量含む

ピット

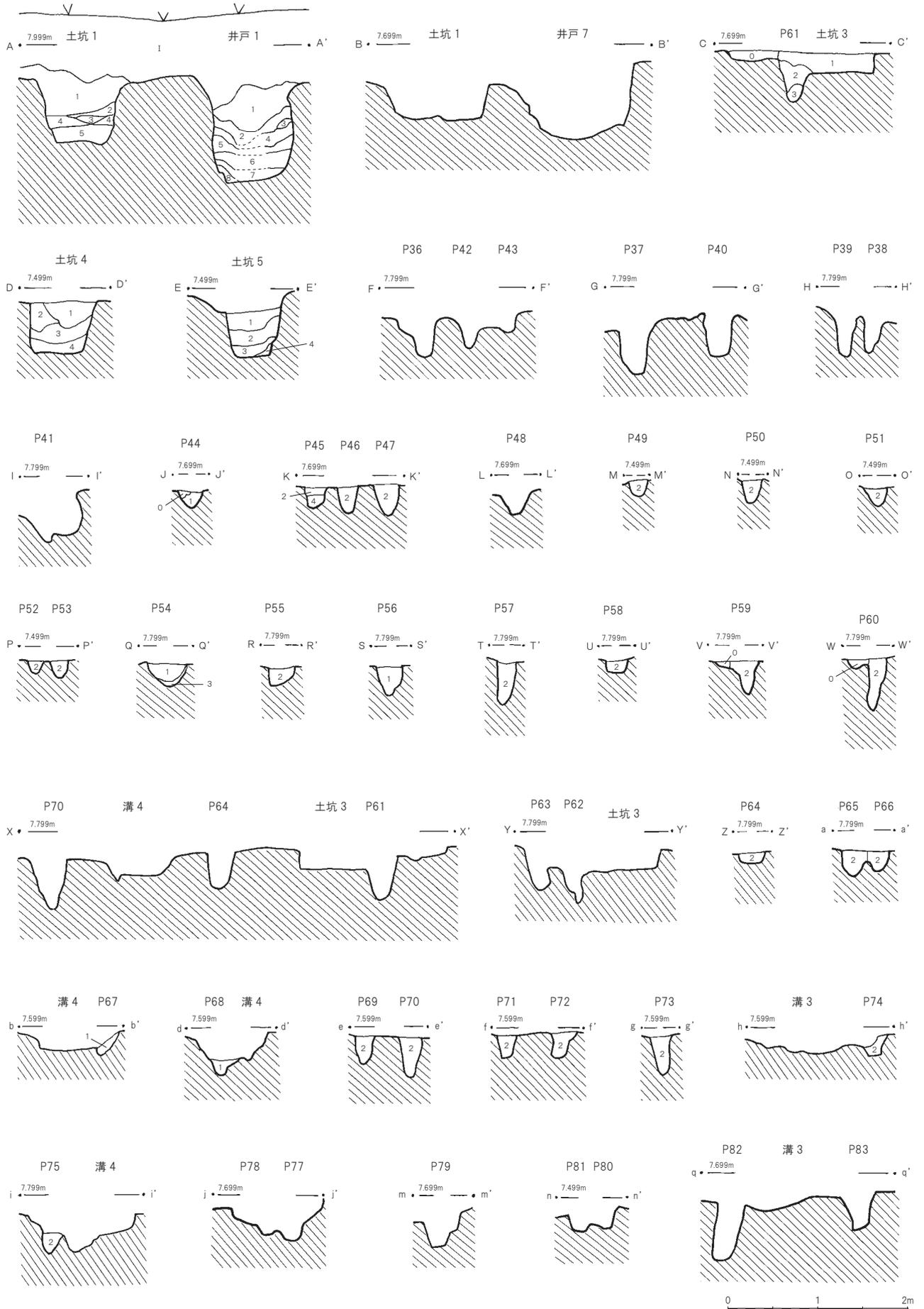
O. 攪乱

- 1. 黒褐色土 締りやや弱、ロームブロックを多く、ローム粒多く含む
- 2. 暗褐色土 締り弱、ローム粒・炭化物粒少し、ボンボン
- 3. 黄褐色土 締りやや強、ローム主体、黒褐色土混じる
- 4. 暗褐色土 締り弱、ロームブロック・ローム粒多く含む
- 5. 黄褐色土 ローム主体

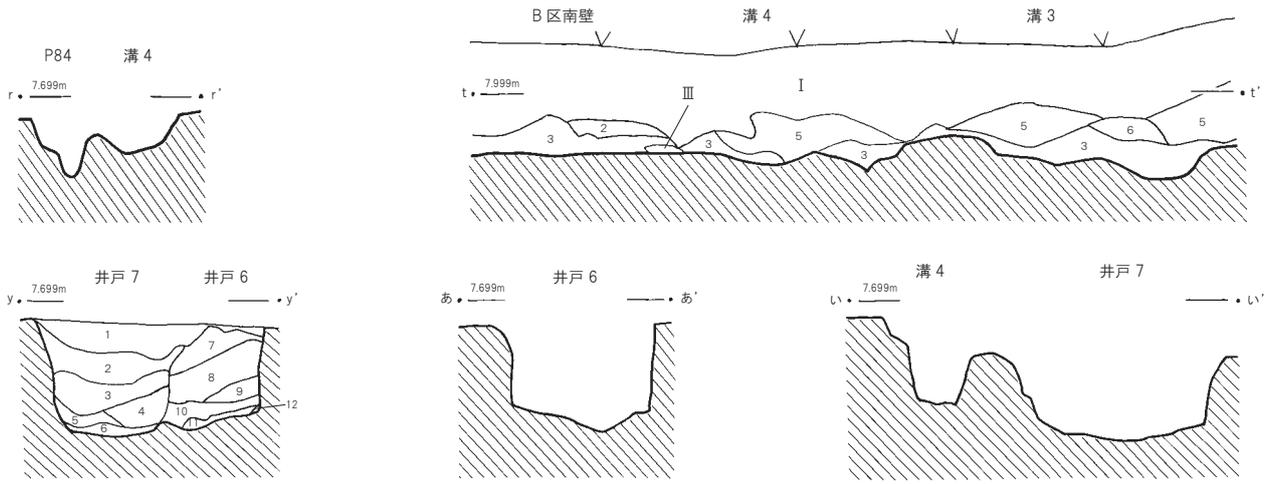
第66図 長宮遺跡第62地点土層(土坑・ピット・溝・井戸)①(1/60)



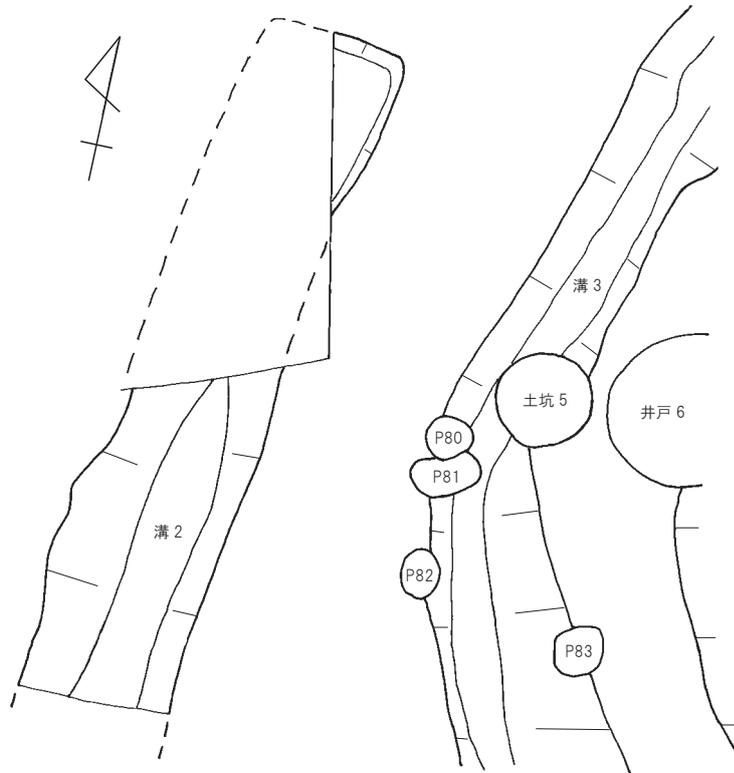
第 68 図 長宮遺跡第 62 地点土坑・ピット・溝・井戸② (1/60)



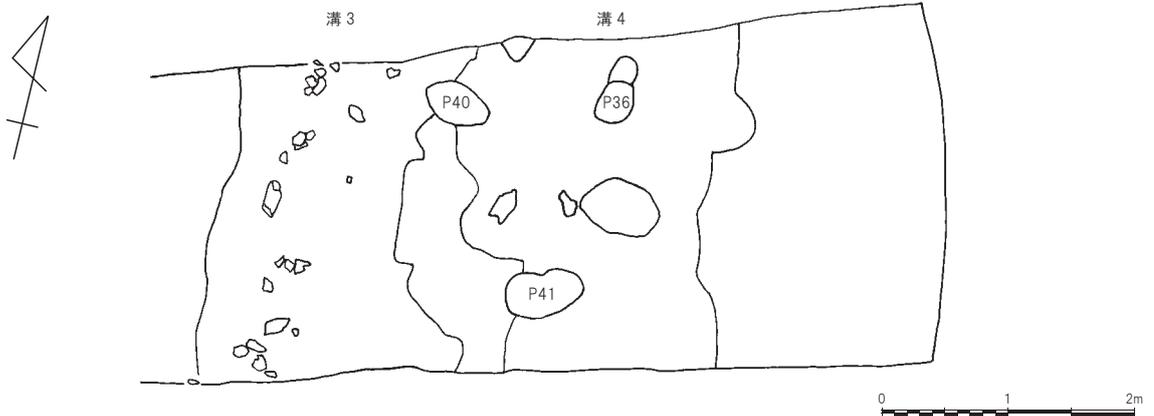
第 69 図 長宮遺跡第 62 地点土層 (土坑・ピット・溝・井戸) ② (1/60)



溝2・3



溝3・4 遺物出土状況



第70図 長宮遺跡第62地点溝2・3、溝3・4 (1/60)

【溝2】中央部から溝3・4と並行するようにして検出した。北東方向を指向し、南壁から約6m付近で方形に収束する。上幅約109～121cm、下幅約18～53cmで、確認面からの深さは11.2cmを測る。

【溝3】溝3・4は並行して南壁から3m付近で進行方向を変え、N-10°-E方向に走り、両端は調査区外へ延伸する。上幅約69～136cm、下幅約19～40cmで、確認面からの深さは24.9cmを測る。覆土中より土器、石臼、板碑片、焙烙が出土した。出土遺物から15世紀末以降の可能性が高い。

【溝4】溝3と並行して南北方向に走る。上幅約74～110cm、下幅約52～68cmで、確認面からの深さは35.8cmを測る。覆土中より板碑片、砥石が出土した。出土遺物から13世紀後半以降の可能性が高い。

③井戸

井戸は調査区東側で3基と、中央部で3基、西側で1基の計7基検出した。規模の詳細等については、以下のとおりである。

【井戸1】東側の南壁近くで検出した。平面形態は隅丸方形で、確認面径119×99cm、底径81×66cm、深さ114.4cmである。覆土層よりかわらけ、常滑大甕片が出土した。

【井戸2】調査区中央部で検出した。平面形態は円形で、確認面径107×92cm、底径56×55cm、深さ118.4cmである。遺物は出土していない。

【井戸3】西側の南壁近くで検出した。平面形態は円形で、確認面径102×79cm、底径73×61cm、深さ97.8cmである。覆土中より土器、陶磁器が出土した。出土遺物から14世紀以降と思われる。

【井戸4】中央部の北壁近くで井戸5と隣り合って検出した。平面形態は円形で、確認面径112×87cm、底径65×62cm、深さ97.3cmである。覆土中より土器、石器、陶磁器、金属片が出土した。出土遺物から14世紀以降と思われる。

【井戸5】中央部の北壁近くで検出した。平面形態は楕円形で、確認面径(152)×113cm、底径53×46cm、深さ101.5cmである。覆土中より陶磁器、石臼、銭が出土した。

井戸の底部には、破碎した石臼を割れ目を下にして据えており、その表面は煤けていた。また、井戸底面が赤く変色しており、被熱の痕跡が認められる。

【井戸6】東側で井戸7に切られる形で検出した。平面形態は円形で、確認面径123×118cm、底径107×100cm、深さ73cmである。覆土中より陶磁器、炭化物が出土した。

【井戸7】東側で検出した。井戸6より新しく、溝4内に位置する。平面形態は隅丸長方形で、確認面径178×101cm、底径124×65cm、深さ96.5cmである。

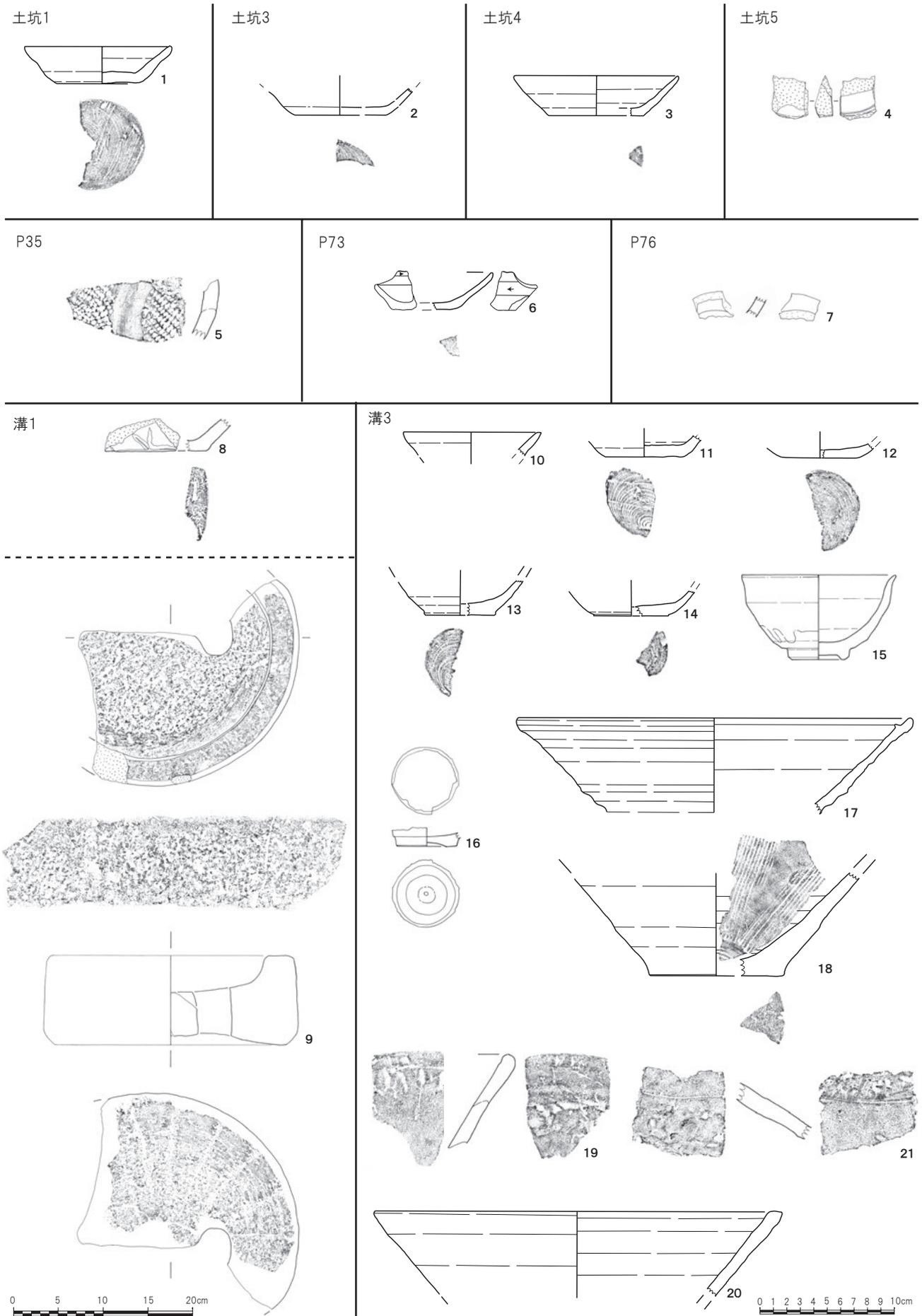
④出土遺物

詳細については第71～75図及び第33表に掲載した。

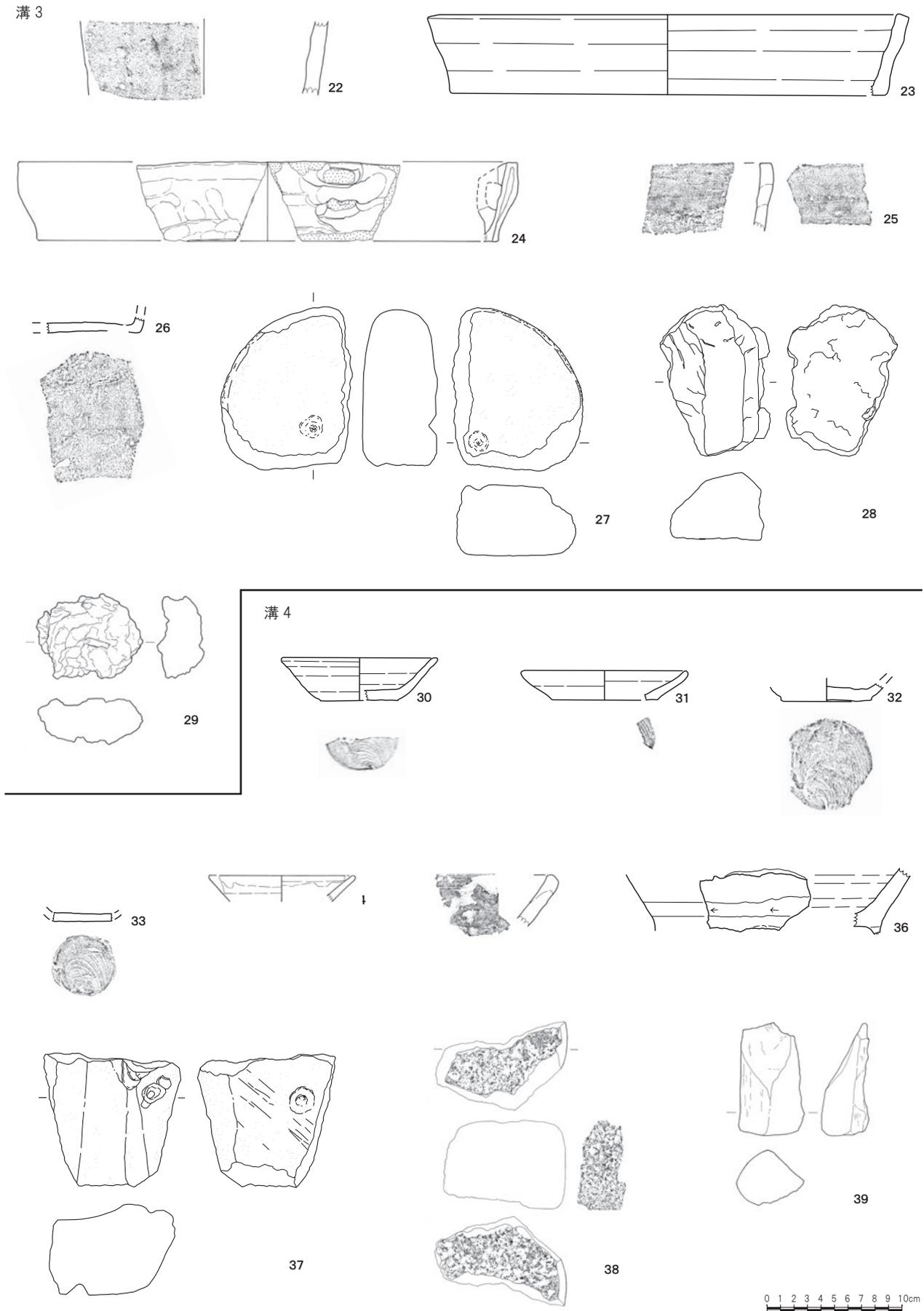
第32表 長宮遺跡第62地点ピット一覧表(単位 cm)

No.	平面形態	確認面径	底径	深さ	備考
1	円形	40 × 34	19 × 12	41.1	
2	円形	30 × 30	—	24	
3	(円形)	45 × (40)	—	32	
4	楕円形	45 × 30	11 × 5	27.3	
5	円形	40 × 30	—	13	
6	円形	39 × 33	19 × 11	16.7	
7	円形	38 × 32	24 × 18	23.6	
8	正方形	25 × 23	11 × 8	12.4	
9	円形	38 × 32	21 × 17	44.1	
10	方形	20 × 16	12 × 9	15.5	
11	方形	24 × 22	15 × 7	11.4	
12	円形	37 × 35	10 × 9	16.2	
13	円形	23 × 17	7 × 5	26.1	
14	不整形	52 × 36	23 × 20	33.1	
15	方形	23 × 23	15 × 15	12.8	
16	方形	18 × 17	8 × 7	29.3	
17	楕円形	50 × 37	20 × 13	65.4	
18	円形	40 × 27	21 × 13	23.8	
19	楕円形	40 × 31	23 × 19	38.3	
20	円形	82 × 73	35 × 12	53.5	
21	円形	34 × 33	15 × 12	69.3	
22	楕円形	37 × 29	12 × 7	29.5	
23	楕円形	53 × 37	8 × 7	63.5	
24	方形	23 × 20	10 × 8	23.7	
25	正方形	20 × 19	10 × 10	15.3	
26	正方形	26 × 26	14 × 9	39	
27	方形	28 × 26	13 × 11	42.9	
28	円形	25 × 21	12 × 11	19.2	
29	方形	29 × 22	14 × 11	20.7	
30	方形	21 × 21	12 × 11	22.7	
31	方形	26 × 25	18 × 15	15.5	
32					欠番
33	円形	31 × 28	12 × 11	38.9	
34	方形	36 × 31	21 × 18	36.6	
35	不明	23 × (17)	17 × 7	28.8	
36	楕円形	38 × 26	15 × 10	44	
37	円形	45 × 35	11 × 6	62.7	
38	円形	25 × 20	8 × 7	40	
39	ひょうたん形	61 × 27	15 × 9	58.2	
40	楕円形	53 × 27	34 × 13	54.1	
41	不明	62 × 30	14 × 6	50	
42	方形	23 × 17	11 × 8	23	
43	不明	不明	16 × 13	24.4	
44	円形	39 × 30	19 × 11	28.5	
45	楕円形	37 × 27	11 × 7	23.4	
46	台形	31 × 22	15 × 10	33.2	
47	方形	30 × 24	15 × 12	38	
48	楕円形	35 × 25	9 × 5	24.5	
49	楕円形	34 × 23	13 × 5	37.4	
50	方形	25 × 18	9 × 5	36	
51	不整形	38 × 16	10 × 5	31.2	
52	円形	22 × 19	12 × 10	17.7	
53	正方形	26 × 23	14 × 13	23.6	
54	円形	46 × 35	12 × 7	30.5	

No.	平面形態	確認面径	底径	深さ	備考
55	円形	44 × 37	17 × 8	36.2	
56	円形	42 × 35	7 × 5	36.4	
57	方形	28 × 24	9 × 9	62.6	
58	円形	33 × 31	19 × 16	23.9	
59	隅丸方形	35 × 29	8 × 8	39.2	
60	方形	22 × 18	7 × 7	59.2	
61	隅丸方形	34 × 32	13 × 12	48.9	
62	方形	20 × 19	9 × 9	37	
63	楕円形	40 × 28	22 × 17	52.4	
64	円形	33 × 30	15 × 15	42.7	
65	円形	40 × 37	13 × 11	59.4	
66	(円形)	35 × 28	7 × 7	37.4	
67	楕円形	37 × 26	17 × 11	29.3	
68	楕円形	41 × 31	28 × 11	27.2	
69	正方形	27 × 26	15 × 14	33	
70	楕円形	40 × 25	14 × 12	49.1	
71	楕円形	28 × 19	8 × 7	29.8	
72	楕円形	34 × 25	10 × 10	37.6	
73	円形	34 × 26	10 × 9	49.6	
74	円形	34 × 30	21 × 13	25.8	
75	円形	33 × 26	11 × 6	47	
76	円形	35 × 29	18 × 18	27.7	
77	隅丸方形	25 × 19	13 × 11	22.2	
78	円形	25 × 22	10 × 9	14.6	
79	不整形	44 × 26	11 × 9	42.2	
80	円形	35 × 35	19 × 12	26.6	
81	楕円形	56 × 28	20 × 11	30	
82	楕円形	39 × 29	27 × 8	64.4	
83	方形	43 × 37	18 × 17	41.1	
84	ひょうたん形	39 × 23	14 × 11	46.5	

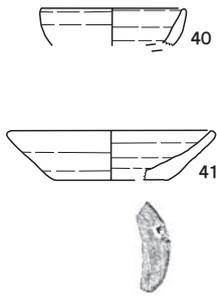


第 71 図 長宮遺跡第 62 地点出土遺物① (1/6・1/4)

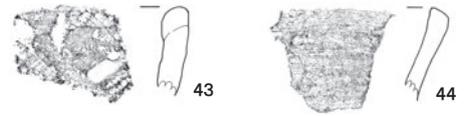


第72図 長宮遺跡第62地点出土遺物② (1/4)

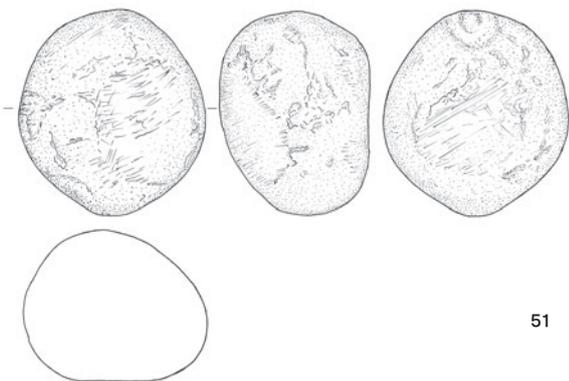
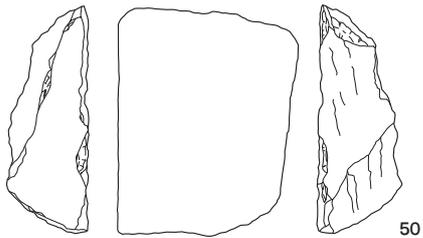
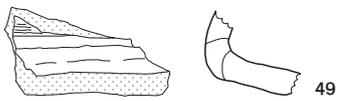
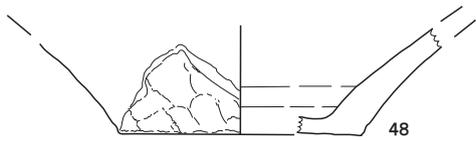
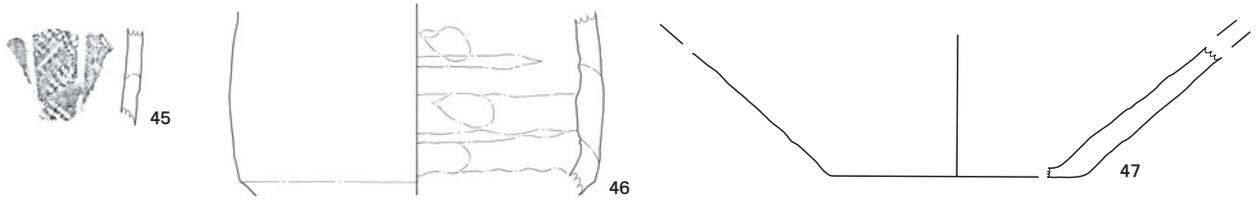
井戸 1



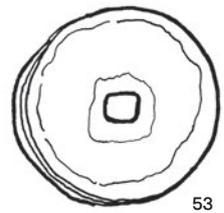
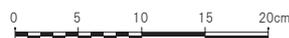
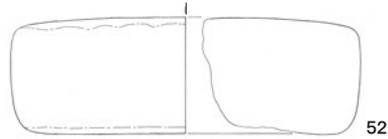
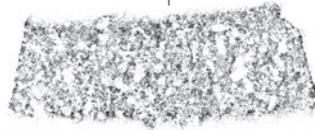
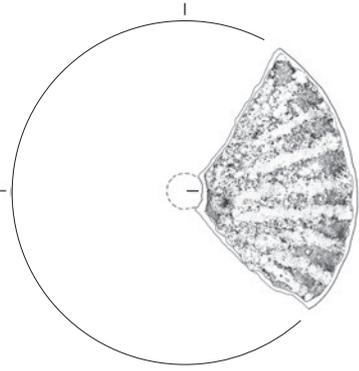
井戸 3



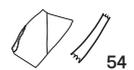
井戸 4



井戸 5

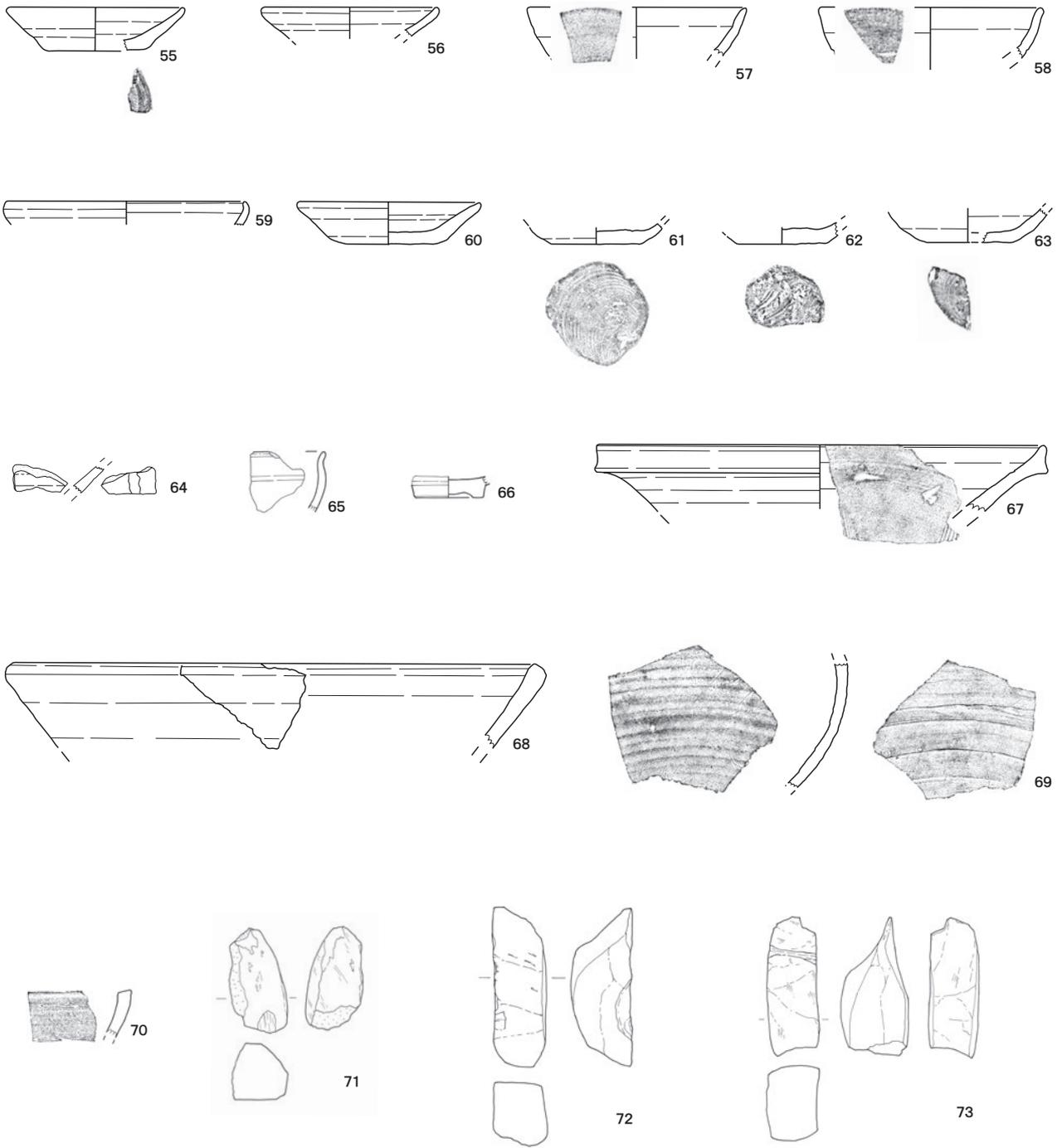


井戸 6

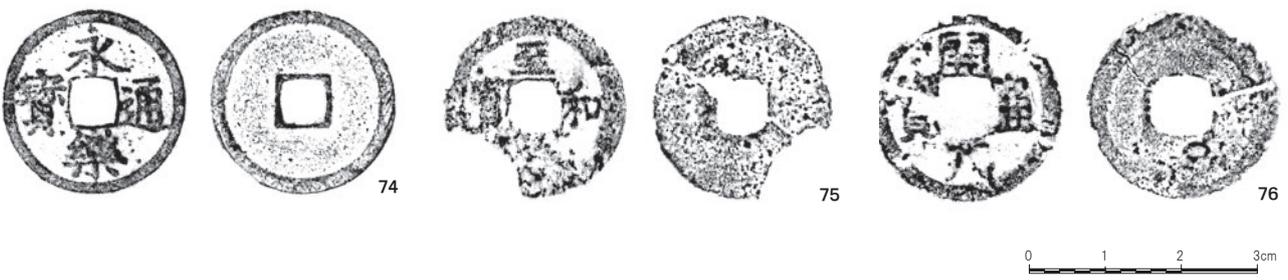


第 73 図 長宮遺跡第 62 地点出土遺物③ (1/6・1/4・1/1)

遺構外

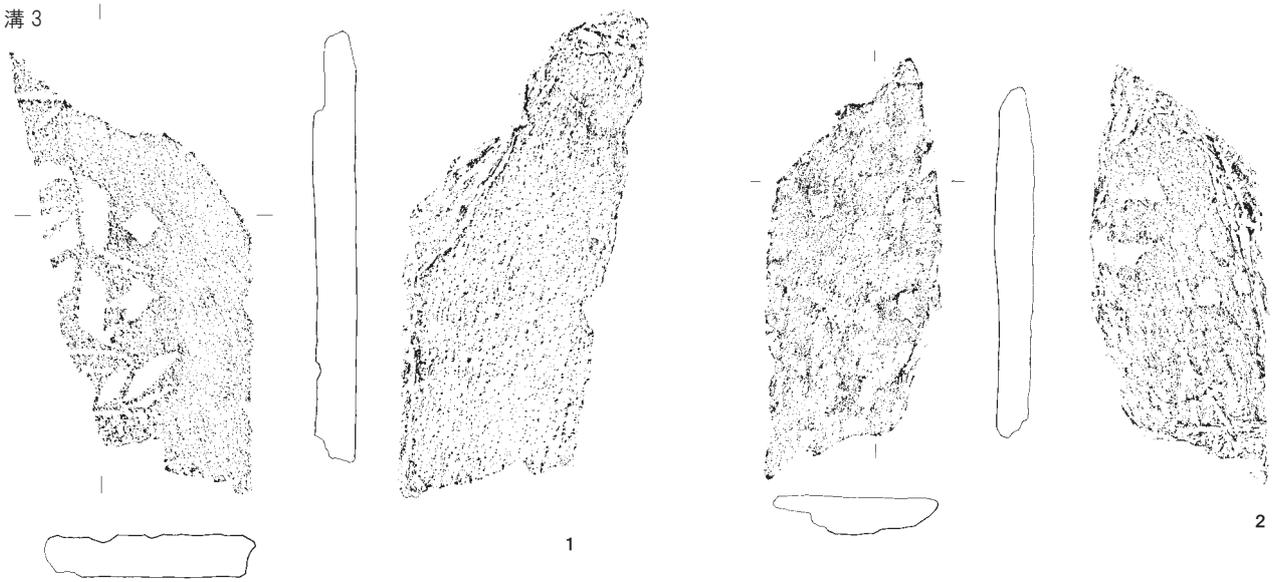


0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10cm

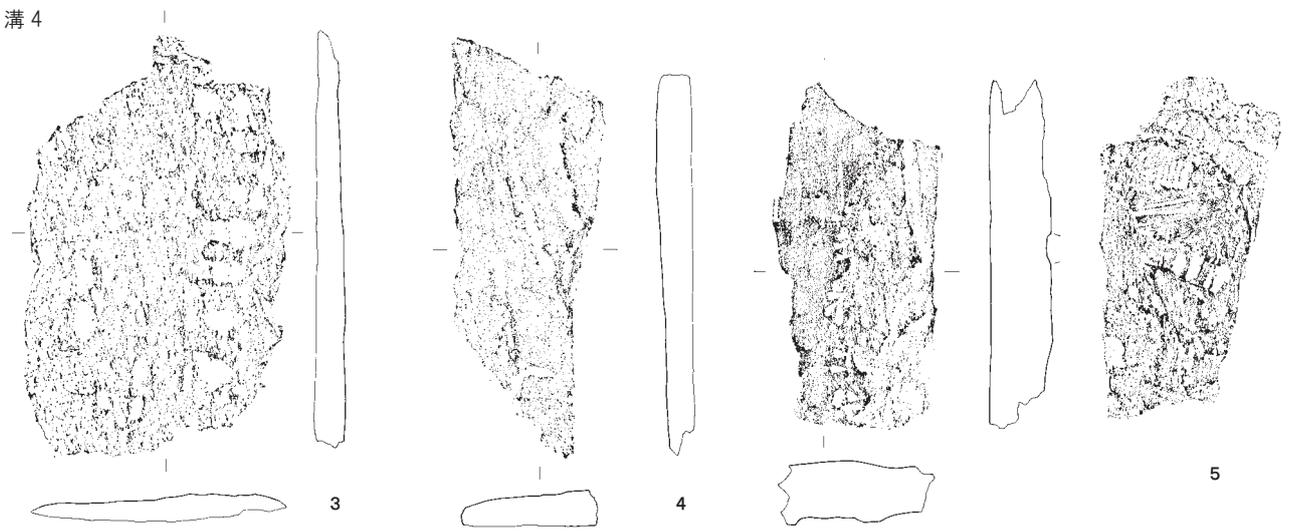


第74図 長宮遺跡第62地点出土遺物④ (1/4・1/1)

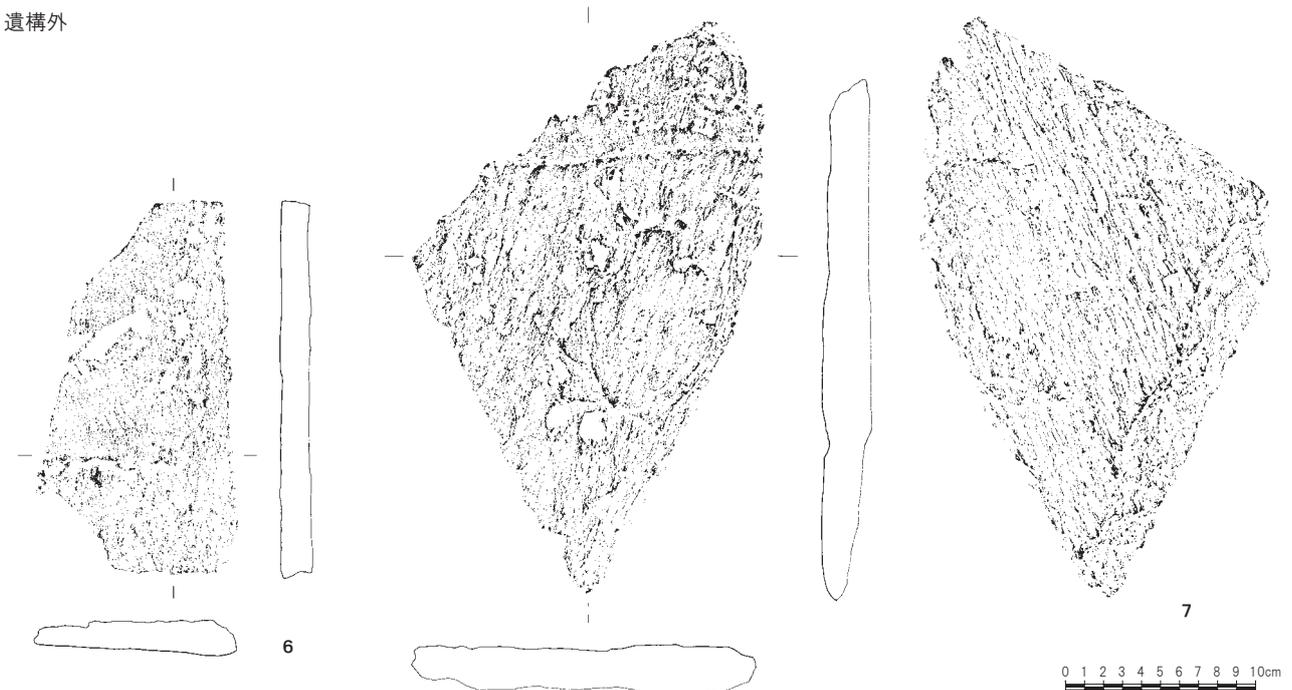
溝3



溝4



遺構外



第75図 長宮遺跡第62地点出土遺物⑤ (1/4)

第33表 長宮遺跡第62地点出土遺物観察表(単位 cm、g)

図版 番号	出土遺構	種別 / 器種	口径・ 長さ	底径・ 幅	高さ・ 厚さ	重量	技法・文様・備考	時期・ 型式
1	土坑1	土器 / かわらけ	11	6.1	2.9	—	轆轤成形、底部糸切り後板状圧痕、底部から体部立ち 上がり不明瞭、体部に腰を持ち中位は外反する、きめ 細かい粉質の胎土でチャート・石英を含む	15～16C
2	土坑3	土器 / かわらけ	—	(6.9)	—	—	轆轤成形、底部回転糸切り、器壁薄手で体部下端に腰 を持ち立ち上がるか、きめ細かい胎土で黒色粒子・黒 雲母を含む	15～16C
3	土坑4	土器 / かわらけ	(12.3)	(7.0)	3.0	—	轆轤成形、底部回転糸切り、器壁薄手で直線的な立ち 上がり、堅緻な焼き上がり、非常にきめ細かい胎土で チャート・石英・黒雲母を含む	15～16C
4	土坑5	磁器 / 椀か	—	—	—	—	龍泉窯系青磁、底部端～体下部の破片、器壁が厚い椀か、 立ち上がり際に沈線、I期か	13C
5	P35	縄文土器 / 深鉢	—	—	—	—	この期に通有となる胴部に拵れ持つ器形、「 \cap 」字状又 は渦巻状の磨消懸垂文の一部有り	加曾利 E III
6	P73	土器 / かわらけ	—	—	2.8	—	轆轤成形、底部回転糸切り、器壁薄手で直線的な立ち 上がり、堅緻な焼き上がり、非常にきめ細かい胎土	15～16C
7	P76	磁器 / 椀	—	—	—	—	龍泉窯系青磁碗、体部下端で内面に見込みの端が残る、 破片外面両端に蓮弁の切込み有り、中央に鑄のふくら み有り、大宰府分類III類	13後半～ 14C前半
8	溝1	在地系土器 / 鉢	—	—	—	—	在地産鉢、底部端～体下部の破片、内面磨かれて使用 痕有り	14～15C
9		石製品 / 石臼	(28.2)	—	10	—	粉挽臼上臼、砂岩	
10	溝3	土器 / かわらけ	(10.2)	—	—	—	轆轤成形、外反形、砂岩、茶褐色粒含む	中世後半
11		土器 / かわらけ	—	(5.9)	—	—	轆轤成形、堅緻、きめ細かい胎土	15～16C
12		土器 / かわらけ	—	5.4	—	—	轆轤成形、紛質、橙褐色粒含む	中世後期
13		土器 / かわらけ	—	5.4	—	—	轆轤成形、回転糸切り、やや厚手のつくり、やや粉質 の胎土でチャート・白色砂粒を含む	15～16C
14		土器 / かわらけ	—	(5.6)	—	—	轆轤成形、体部下端に腰を持つ、橙褐色粒を含む	中世後期
15		陶器 / 碗	(11.4)	4.0	6.3	—	瀬戸美濃産、天目茶碗、鉄釉、削り出し高台、大窯第3 段階	16C後半
16		陶器 / 碗	—	4.3	—	—	瀬戸美濃産、天目茶碗高台部、内面鉄釉、高台は削り 出して浅く、錆釉が施される。古瀬戸後IV新段階か	15C後葉 か
17		陶器 / 播鉢	(29.2)	—	—	—	瀬戸美濃産、鉄釉播鉢、口縁部～体部中位、I類、轆 轤成形、外面轆轤目顕著、残存する中位以下は使用痕 有り、断面浅黄橙(7.5YR8/3)、内面赤灰(7.5R5/1)、 外面斑暗赤灰(10R4/1)、古瀬戸後IV新段階	15C後葉
18		陶器 / 播鉢	—	(9.8)	—	—	瀬戸美濃産、鉄釉播鉢、底～体中位片、轆轤成形、底 部回転糸切り、内底面及び底部下端～体中位付近にス リ目有り、内面磨面顕著で使用痕有り、大窯第1段階	15末～ 16C前半
19		須恵質土器 / 鉢	—	—	—	—	在地系片口鉢、粘土紐輪積成形・轆轤成形、口縁外面 を肥厚してつくり内面僅かに玉縁状とする、外面指ナ デ指頭痕、内面磨痕、内面上端に幅2mm前後で縦傾位 の沈線有り、スリ目痕跡か、全体ザラザラして砂質	14C
20		瓦質土器 / 鉢	(28.8)	—	—	—	在地系片口鉢、口縁部～体部中位、轆轤成形、口唇端 に平坦面をつくる、体部中位付近に指頭痕有り、外面 ガジリ痕有り、焼成やや良い瓦質、片岩片・白色粒子 を含む	15C代
21		陶器 / 甕	—	—	—	—	常滑大甕肩部片、外面薄く灰釉を被る、内面粘土の継ぎ目 に伴う横位の指押え有り、灰白～淡黄色、常滑2～4期頃	12末～ 13C前半
22	陶器 / 壺	—	—	—	—	常滑壺、胴部片、輪積、外面縦ヘラナデ、内面指頭押え、 外面にふい赤褐(7.5R5/3)、内面灰赤(2.5YR5/2)	15C	

図版 番号	出土遺構	種別 / 器種	口径・ 長さ	底径・ 幅	高さ・ 厚さ	重量	技法・文様・備考	時期・ 型式
23	溝 3	土器 / 焙烙	(34)	(32.4)	6.1	—	轆轤成形、底部欠損、外面体部中位下から底部ちりめんじわ状の痕跡有り、酸化炭焼成、茶褐色粒を含む、 橙 (7.5YR7/6)	中～近世
24		土器 / 焙烙	(37.2)	(34.2)	5.8	—	内耳剥落、外面及び内面中位まで瓦質	16 中葉～ 17C 前半
25		土器 / 焙烙	—	—	—	—	紐作り、外面下端ちりめんじわ、内外面中位以上は横ナデ、口唇部やや波打ち不安定、石英・砂粒を含む	中～近世
26		土器 / 焙烙	—	—	—	—	焙烙片底体部下端、轆轤成形、内横ナデ、底部外面ちりめんじわ、角閃石・石英含む	16 中～ 17C 前半
27		石製品 / 磨石	12.2	9.6	5.5	1,026.22	安山岩、表裏面磨痕凹み有り、側面敲打痕有り、被熱を受けているか	縄文時代 を転用か
28		石製品 / 石臼	(11.0)	(7.1)	(4.9)	434.77	茶臼か、安山岩製か、上部一部が僅かに残る以外は破片	中～近世
29		椀形滓	7.8	6.3	3.4	145.16	平面形態円形	不明
30	溝 4	土器 / かわらけ	(11.6)	(5.6)	3.2	—	轆轤成形、右回転糸切り、堅緻な焼き上がり、きめ細かい胎土でチャート・石英を含む、黄橙色	15～16C
31		土器 / かわらけ	(12)	(7.8)	2.3	—	轆轤成形、きめ細かい胎土で緻密なつくり、チャート・石英を含む	15～16C
32		土器 / かわらけ	—	6.7	—	—	小皿、轆轤成形、右回転糸切り、砂粒多く含み器壁厚手で体部内湾器形、口唇外面小さな面取り有り、チャート・石英・長石・黒雲母を含む	15～16C
33		土器 / かわらけ	—	4.3	—	—	小皿、右回転糸切り、立ち上がりを欠いて意図的に底部のみを残したもののか、チャート・黒雲母を含む	中世後期
34		陶器 / 小皿	(10.8)	—	—	—	瀬戸美濃産、緑釉、口縁から体部中位の内外面に釉付け掛け	後期Ⅲ～Ⅳ古 段階か 15C 前半～中葉頃
35		在地系土器 / 鉢	—	—	—	—	在地系片口鉢、轆轤成形、断面に粘土紐痕、長石を含む	14C
36		山茶碗系 / 鉢	—	—	—	—	山茶碗系片口鉢、底～体下部、轆轤成形、高台貼付(先端欠損)、体外面下端横位ヘラ削り、体部ほぼ直線的に立ち上がり高台は貧弱、小石を含む、灰白 (2.5Y7/1)	13 後～14C 前半・第 7～ 8 型式
37		石製品 / 石皿	9.4	9.2	6.5	830.78	安山岩、表面磨面、縁部小さな凹み、裏面凹みと局部的に磨面と傾位の線状痕有り、側面立ち上がりも湾曲する加工質有り	縄文
38		石製品 / 石臼	—	—	(9.7)	1,525.76	粉挽臼下臼、上面破断面際僅かに溝の痕跡有り、部分的被熱赤化し煤ける	中～近世
39		石製品 / 砥石	8.4	5.1	3.5	120.89	凝灰岩、4 面全てに研ぎ痕	古代か
40	井戸 1	土器 / かわらけ	(7.8)	—	(2.0)	—	小皿、轆轤成形、器壁はやや厚手、体部内湾器形、口唇外面小さな面取り有り、チャート・白色粒子・石英を含む	中世
41		土器 / かわらけ	(10.7)	(6)	2.6	—	轆轤成形、回転糸切り、緻密な胎土	15～16C
42		石製品 / 石臼	(10)	(9.5)	(6.5)	760.18	破砕礫、砂岩か	不明
43	井戸 3	縄文土器 / 深鉢	—	—	—	—	「∩」字状懸垂文の一部有り、僅かに口縁が内湾する器形で胴部に括れをもつ可能性有り	加曽利 E III
44		在地系土器 / 鉢	—	—	—	—	在地片口鉢、陶器口縁、轆轤成形、内横ナデ後一部指ナデ、外横ナデ、片口の一部有り	14C 代
45	井戸 4	縄文土器 / 深鉢	—	—	—	—	胴下部破片、底部に向かってつぼまる器形か、地文縄文と縦位の沈線区画内の磨消帯有り	加曽利 E III か
46		陶器・容器	—	—	—	—	壺か、器面に空気の抜けた気泡状の穴が点々と有り、内外面とも黄灰 (2.5Y4/1) を呈し粗い特徴的なつくり、黒色粒・白色粒を多量に含む	近世か
47		須恵質土器 / 鉢	—	(13.4)	—	—	在地系片口鉢、底部～体中位、轆轤成形、体部外面指頭圧痕、体部内面磨面顕著で煤・タール状物質付着、底部静止糸切り痕、焼成は甘い石質～須恵質、チャート・白色粒子・砂粒含む	14C

図版 番号	出土遺構	種別 / 器種	口径・ 長さ	底径・ 幅	高さ・ 厚さ	重量	技法・文様・備考	時期・ 型式
48	井戸4	陶器 / 播鉢	—	(12.8)	—	—	常滑播鉢Ⅱ類、底部～体中下位片、外底面不安定で復元底径にぶれ有り、外面ナデ及び指頭痕、底面砂底、内面磨痕顕著	15C
49		陶器 / 甕	—	—	—	—	常滑大甕、頸部片、破断面に粘土紐痕、底部灰白(2.5YR8/2) 著しい降灰有り、常滑編年3～4段階か	12末～ 13C前半
50		石製品 / 石臼か	12.1	4.5	9.5	620.89	磨面のある礫片、故意に破碎されたか	不明
51		石製品 / 磨石	10.8	9.7	7.9	1,155.72	複数に磨面有り	不明
52	井戸5	石製品 / 石臼	(27.4)	—	9.2	3,025.41	粉挽白下白、残存率1/4程度であるが区分不明、不明な溝8本有り、芯棒孔僅かに残存、全体に煤ける	中～近世
53		銭 / 六文銭か	2.6	—	—	—	銅銭、融着資料、銭文不明	中世か
54	井戸6	磁器 / 碗	—	—	—	—	龍泉窯系青磁碗、鎬蓮弁文碗	13半～ 14C前半
55	遺構外	土器 / かわらけ	(11)	(6.5)	2.7	—	轆轤成形、きめ細かく混ざりのない緻密な胎土	15～16C
56		土器 / かわらけ	(11.3)	—	—	—	轆轤成形、きめ細かく混ざりのない緻密な胎土	15～16C
57		土器 / かわらけ	(13.8)	—	—	—	轆轤成形、口縁上部僅かに外反、チャート・白色粒子・黒雲母を含む	15～16C
58		土器 / かわらけ	(13.8)	—	—	—	轆轤成形、口縁上部僅かに外反、チャート・白色粒子・黒雲母を含む	15～16C
59		土器 / かわらけ	(15)	—	—	—	内湾器形で手づくね風のつくり、残存率低く口唇部に歪みがあるように見え口径及び器形に不安が残る、手づくね模倣タイプか、破面に粘土巻き上げ痕有り、白色砂粒・黒雲母を含む	15～16C か
60		土器 / かわらけ	(11.5)	(6.0)	2.7	—	轆轤成形	15～16C
61		土器 / かわらけ	—	5.8	—	—	轆轤成形、粉質、茶褐色粒子を含む	15～16C
62		土器 / かわらけ	—	(5.8)	—	—	小皿、轆轤成形、堅緻	15～16C
63		土器 / かわらけ	—	(6.2)	—	—	轆轤成形、粉質、橙褐色粒子を含む	15～16C
64		土器 / かわらけ	—	—	—	—	轆轤成形、橙褐色粒子を含む	中世後期
65		陶器 / 碗	—	—	—	—	瀬戸美濃産、鉄釉天目茶碗、口縁～体中位の破片、大窯期	16～ 17C前葉
66		陶器 / 碗	—	4.5	—	—	陶器碗底部、貼り付け高台、高台露胎、内面緑色班状の釉、体部立ち上がり丁寧に欠く	近世か
67		陶器 / 播鉢	(28)	—	—	—	瀬戸美濃産、鉄釉播鉢、口～体上部、轆轤成形、内面残存下方に2ヶ所のスリ目が確認され付近は使用痕有り、断面にぶい黄橙(10YR7/4)、表面赤灰(10R5/1)	15末～ 16C前半
68		須恵質土器 / 鉢	(34.3)	—	—	—	在地片口鉢、口縁～体上部片、轆轤成形、口縁部外面やや肥厚する、口唇部内側ややふくらませその下方を僅かにくばませる、焼成は須恵質～甘い瓦質、	14C
69		陶器 / 甕	—	—	—	—	瀬戸甕か	近世
70		土器 / 内耳鍋	—	—	—	—	瓦質内耳鍋、口縁部	中世後期
71		石製品 / 砥石	6.7	3.5	4.1	32.31	安山岩、磨石の可能性有り	不明
72		石製品 / 砥石	10.2	3.2	3.8	163.87	凝灰岩、2面に研ぎ痕有り	不明
73		石製品 / 砥石	9	3.1	4.2	163.93	凝灰岩、2面に研ぎ痕有り	不明
74		銭 / 永樂通寶	2.4	—	—	2.27	明	1408年～
75	銭 / 至和元寶	2.45	—	—	2.20	北宋、真書体	1054年～	
76	銭 / 開元通寶	2.3	—	—	1.83	唐	921年～	

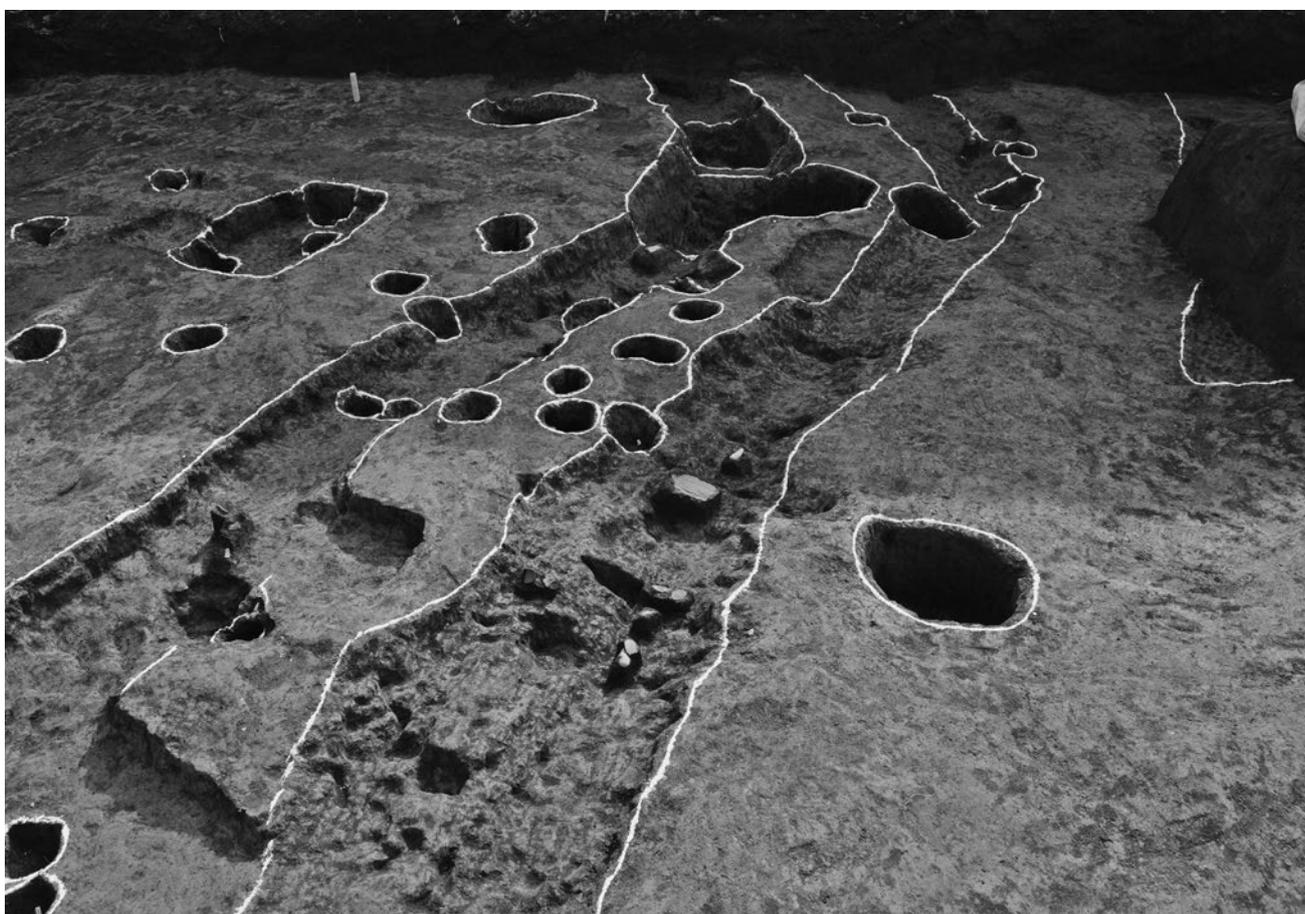
図版 番号	出土遺構	種別・器種	口径・ 長さ	底径・ 幅	高さ・ 厚さ	重量	技法・文様・備考	時期・ 型式
1	溝 3	石製品 / 板碑片	(23.6)	(11.1)	2.3	—	向かって右側縁の一部に当初面が残るが裏面は不詳、 その他はいずれも欠損する、異体キリーク、連座、二 条線、緑泥石片岩（点紋あり）、側面は打ち欠いたあと 研磨するも打痕が残る、角度は約 90 度、裏面は残存部 で押し削り有り	14C
2		石製品 / 板碑片	(18.9)	(9.2)	2.0	—	表裏側縁の一部に当初面を成す、表面には「口」の刻 みと押し削り痕、裏面に押し削り痕、緑泥石片岩（点紋 有り）	15C か
3	溝 4	石製品 / 板碑片	(22.3)	(13.4)	(1.5)	—	裏面の一部に当初面を残し表面は剥離して当初面は欠 損、裏面押し削り痕、全体に依存面の色調が赤化し被熱 している可能性有り	—
4		石製品 / 板碑片	(20.6)	(8.3)	(1.9)	—	基部片、表面の一部以外破面及び剥離面、側縁に整形 時の縦方向の打痕、緑泥石片岩（点紋有り）	—
5		石製品 / 板碑片	(18.7)	(9.7)	3.2	—	表面紀年銘 享祿五年 (1532) か、裏面押し削り痕、緑泥 石片岩	1532 年
6	遺構外	石製品 / 板碑片	(20.0)	(10.7)	(1.7)	—	表面と向かって右側縁の一部は依存する、表面には連 座の一部と枠線が僅かに有り、押し削り痕が僅かに残 る、裏面は剥離面、緑泥石片岩（点紋有り）	14C か
7		石製品・板碑	(26.9)	(17.9)	2.7	—	基部及び碑面下端の一部の破片、碑面の削出しに伴い 基部との境界に 1～1.5mm の小さな段を持つ、「年」[甲] 光明真言の「カボダラ」が確認される、緑泥石片岩	15C か

第 34 表 長宮遺跡第 62 地点中近世出土遺物組成表

用途	産地	種類	破片数 (%)	重さ (g)
食膳具	在地製品	かわらけ	128(89)	699.99
		土器	4(3)	149.96
	国産陶器	瀬戸・美濃	9(6.2)	204.81
	中国製品	青磁	3(2)	24.29
		小計	144	1079.05
調理具	在地製品		7(26)	471.61
	国産陶器	瀬戸・美濃	6(22.2)	319.42
		常滑（搦鉢）	1	135.84
		石臼	13(48)	2969.62
	小計	27	3896.49	
貯蔵具	国産陶器	瀬戸・美濃	9(60)	166.53
		山茶碗	1(6.6)	89.41
		常滑・渥美	5(33.3)	373.32
		小計	15	629.26
煮炊具	在地製品	瓦質	14	407
その他	在地製品	瓦質	1	39.68
	国産陶器	瀬戸・美濃	1	155.88
総計			192	6207.36



長宮遺跡第 62 地点調査区東側 (西より)



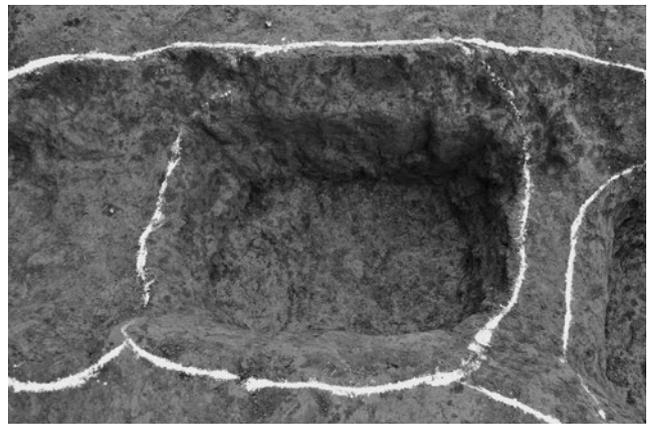
長宮遺跡第 62 地点溝 3・4 (北より)



長宮遺跡第 62 地点調査区東側 (北より)



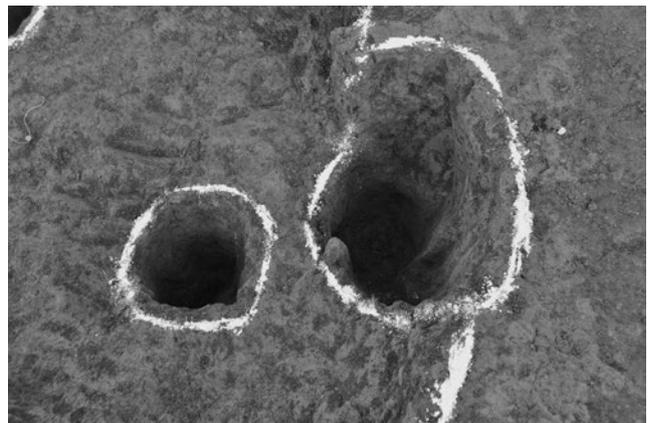
長宮遺跡第 62 地点土坑 1 土層・遺物出土状況



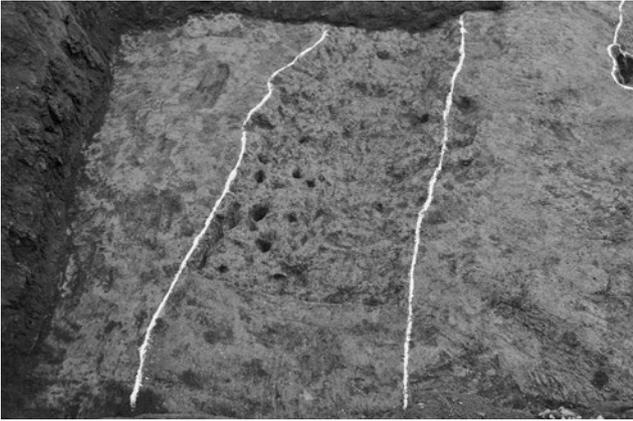
長宮遺跡第 62 地点土坑 1



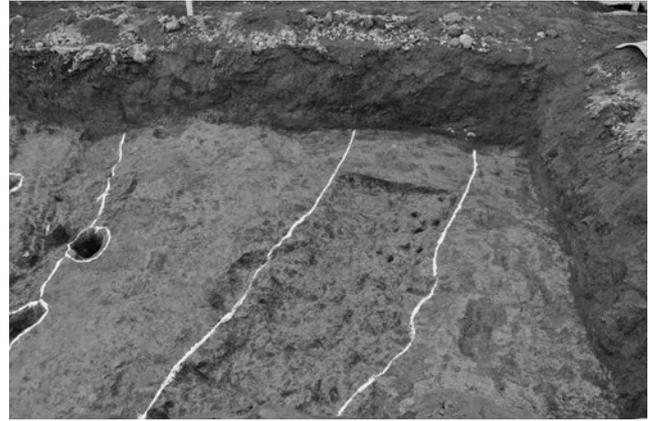
長宮遺跡第 62 地点ピット 17



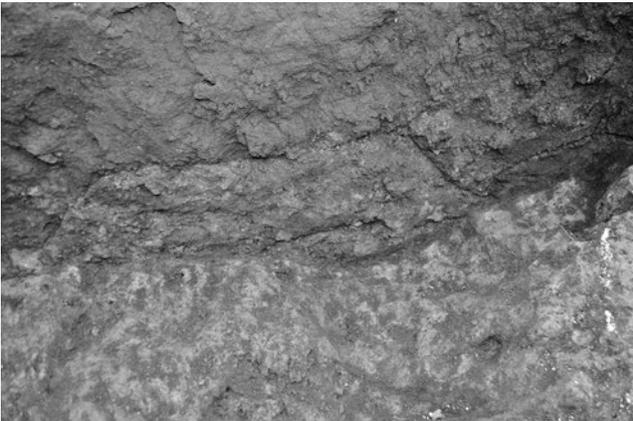
長宮遺跡第 62 地点ピット 62・63



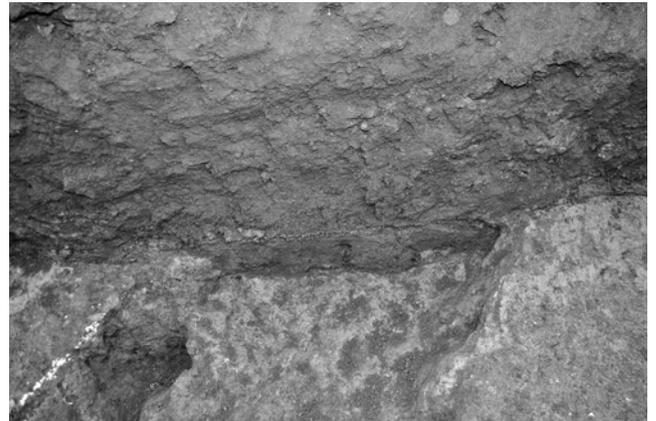
長宮遺跡第 62 地点溝 2 ①



長宮遺跡第 62 地点溝 2 ②



長宮遺跡第 62 地点溝 3・4 北側土層①



長宮遺跡第 62 地点溝 3・4 北側土層②



長宮遺跡第 62 地点溝 4 土層



長宮遺跡第 62 地点溝 3 遺物出土状況① (北側)



長宮遺跡第 62 地点溝 3 遺物出土状況② (東より)



長宮遺跡第 62 地点溝 3 遺物出土状況③



長宮遺跡第 62 地点溝 3 遺物出土状況④



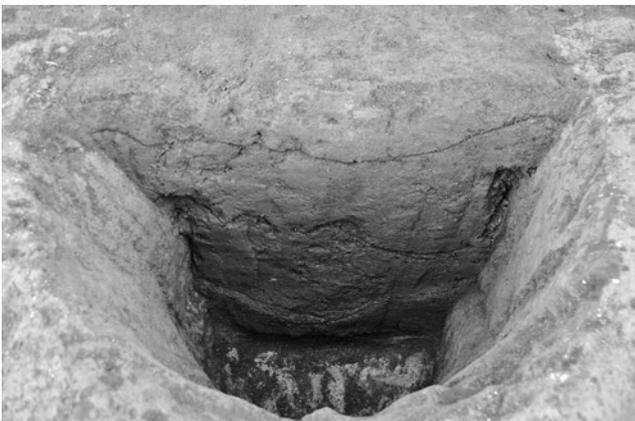
長宮遺跡第 62 地点溝 3・4 遺物出土状況 (北側)



長宮遺跡第 62 地点井戸 1 土層・遺物出土状況



長宮遺跡第 62 地点井戸 2 土層



長宮遺跡第 62 地点井戸 3 土層



長宮遺跡第 62 地点井戸 4 遺物出土状況



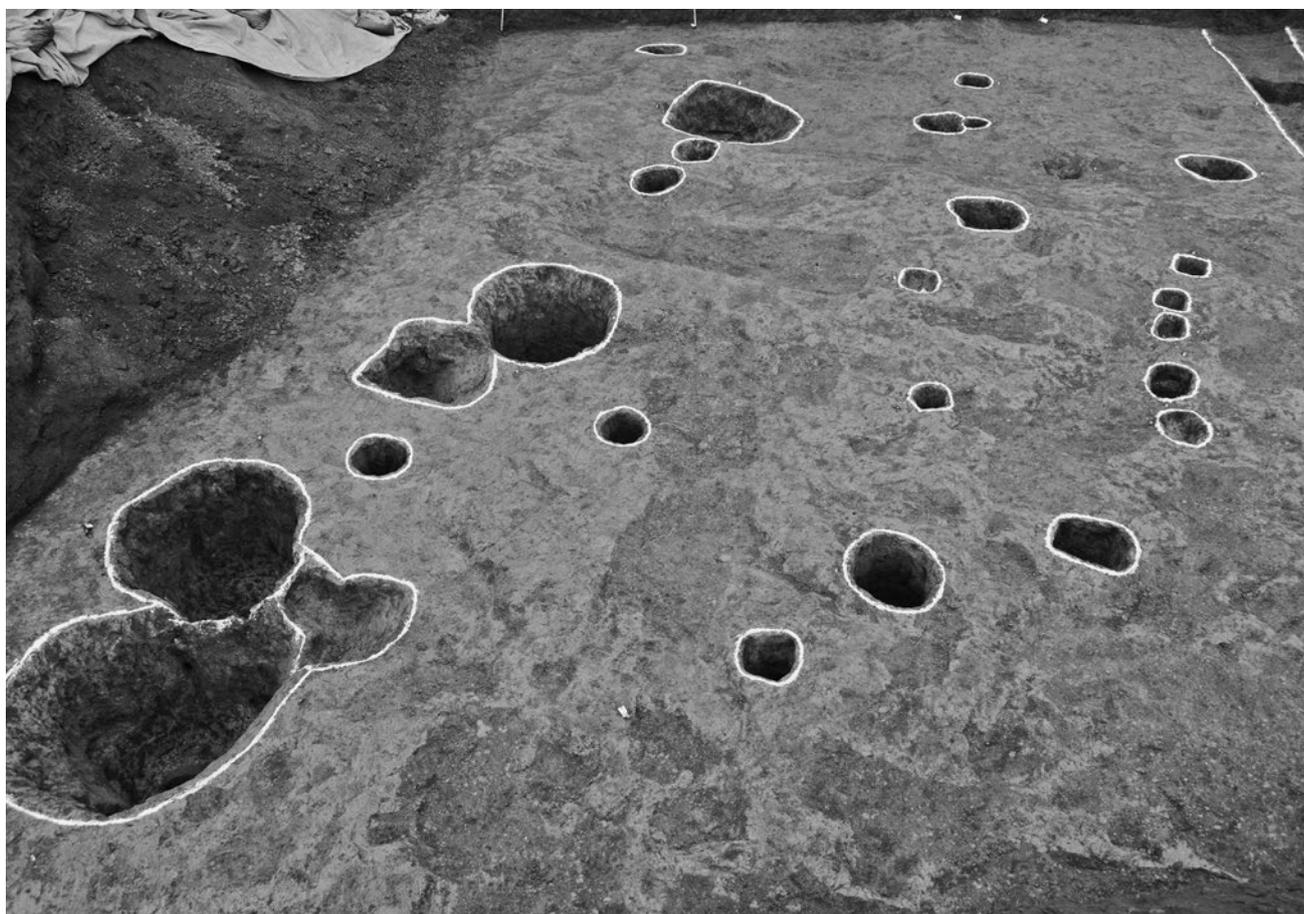
長宮遺跡第 62 地点井戸 6・7 土層



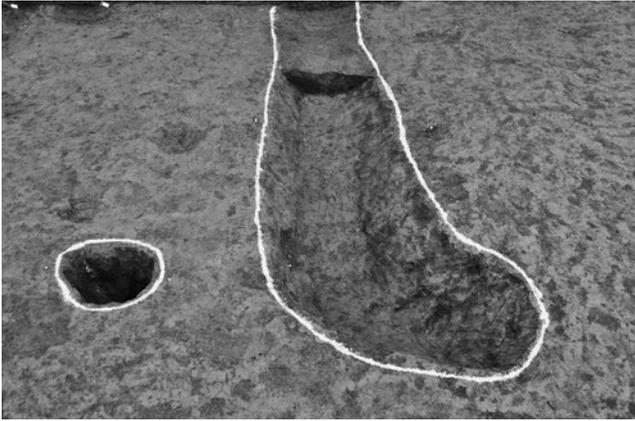
長宮遺跡第 62 地点井戸 6・7 遺物出土状況



長宮遺跡第 62 地点調査区西側（東より）



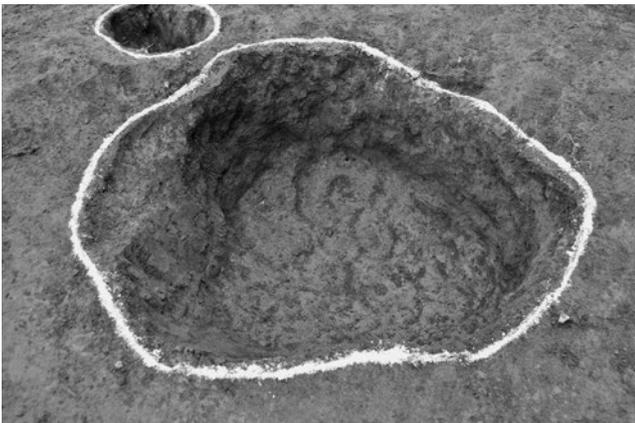
長宮遺跡第 62 地点調査区中央部（北より）



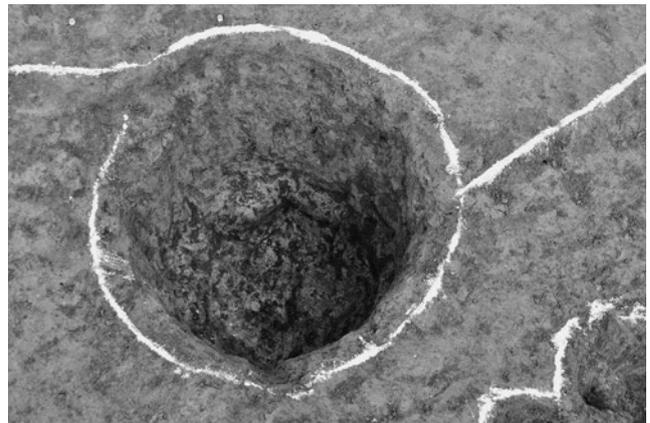
長宮遺跡第 62 地点溝 1・ピット 23



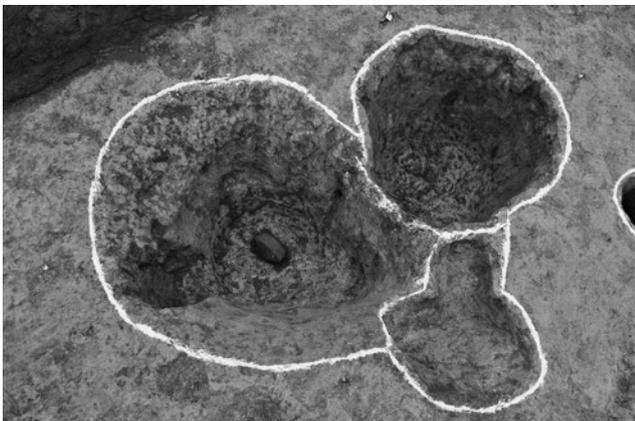
長宮遺跡第 62 地点溝 1 遺物出土状況



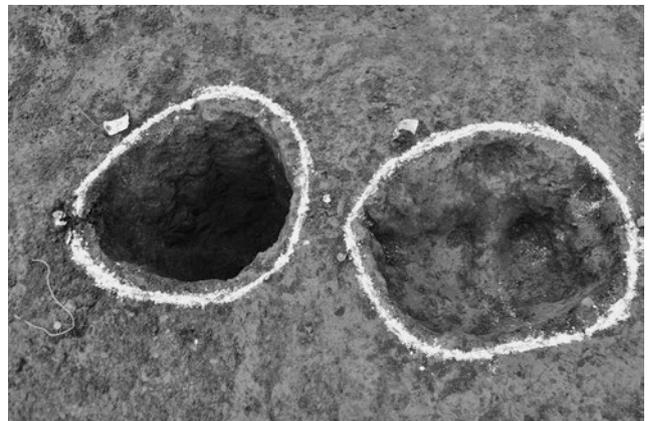
長宮遺跡第 62 地点土坑 2



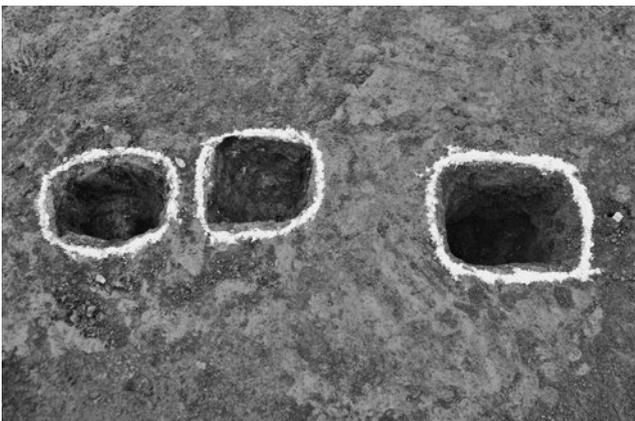
長宮遺跡第 62 地点土坑 5



長宮遺跡第 62 地点井戸 4・5



長宮遺跡第 62 地点ピット 9・18



長宮遺跡第 62 地点ピット 10・24・25



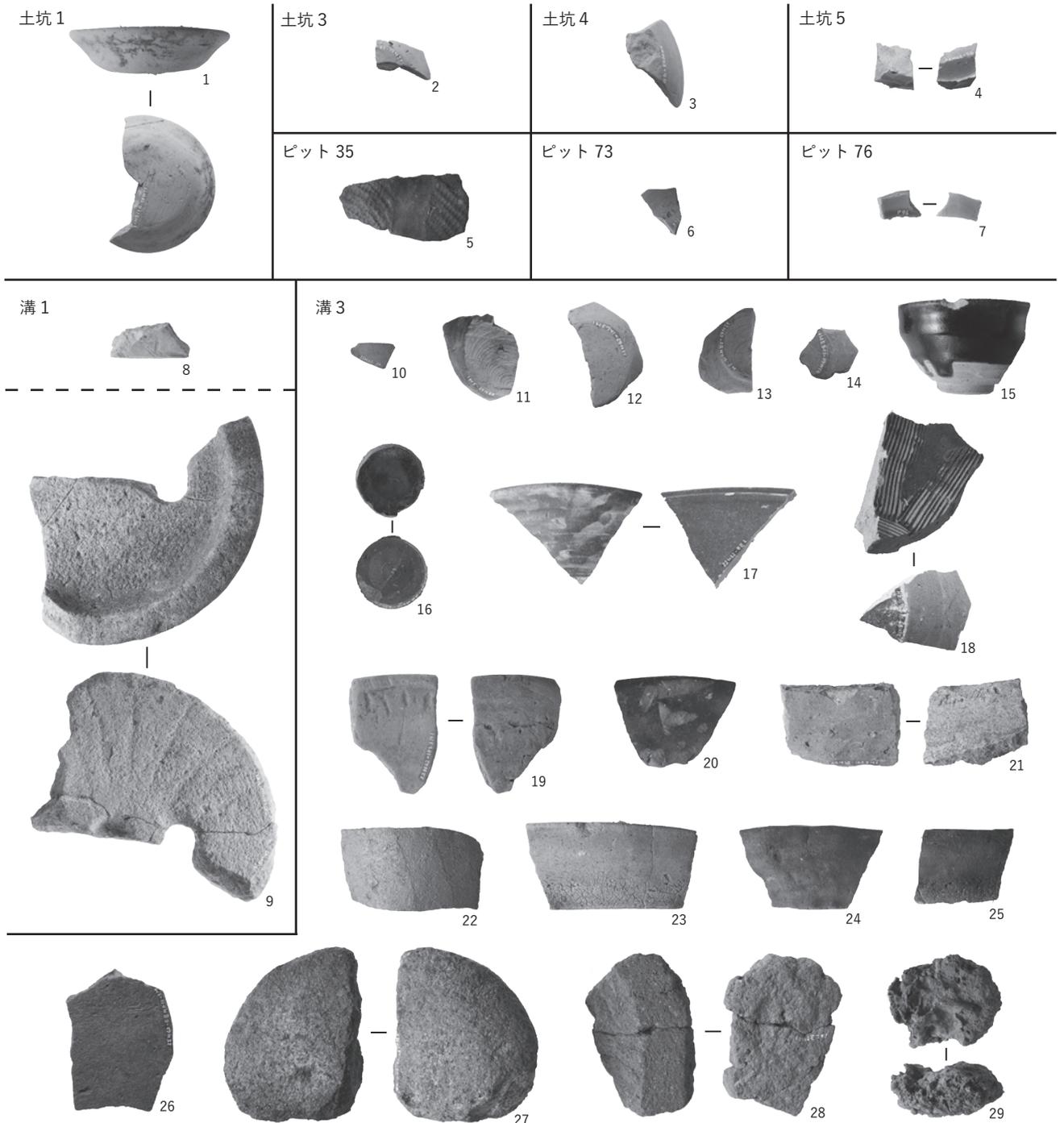
長宮遺跡第 62 地点ピット 23



長宮遺跡第 62 地点調査風景①



長宮遺跡第 62 地点調査風景②

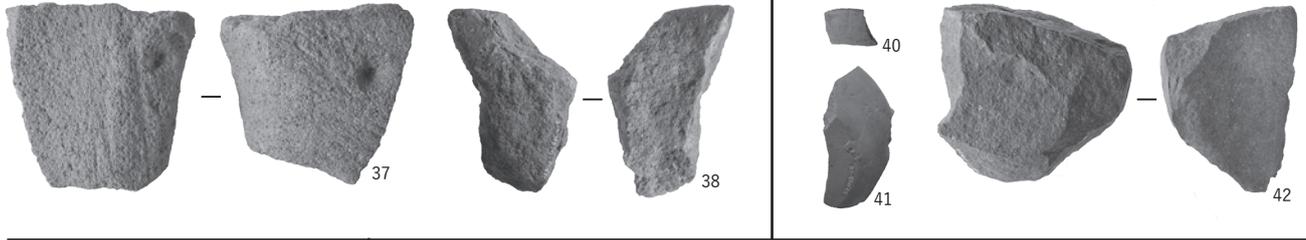


長宮遺跡第 62 地点出土遺物①

溝 4



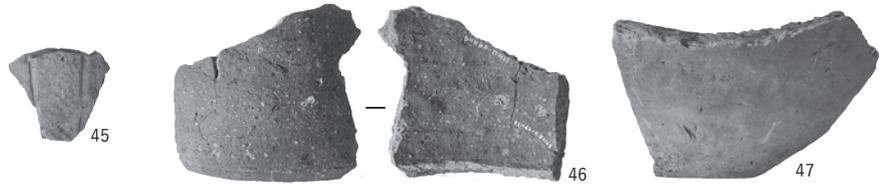
井戸 1



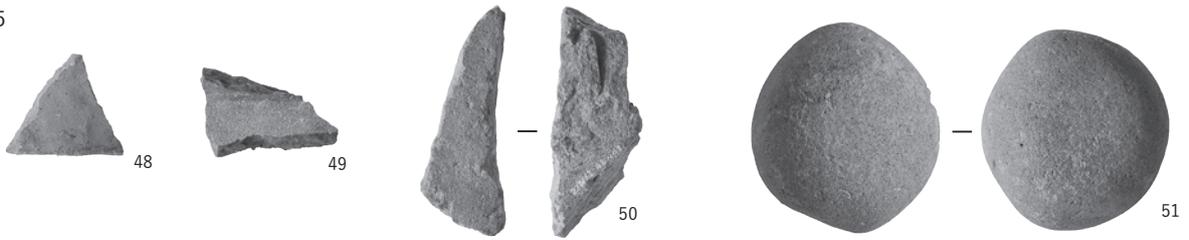
井戸 3



井戸 4



井戸 5



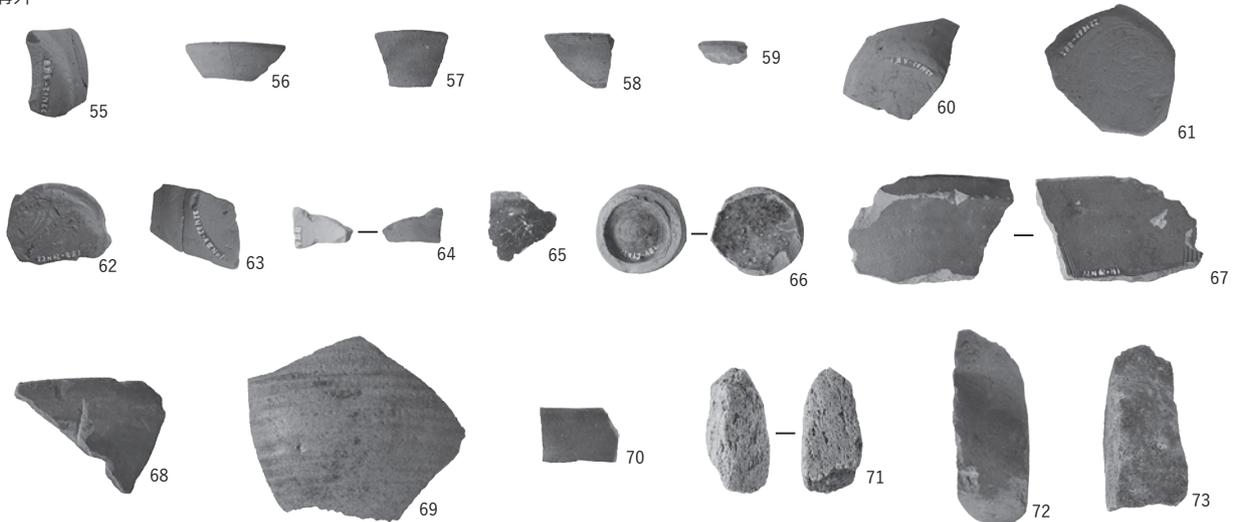
井戸 6



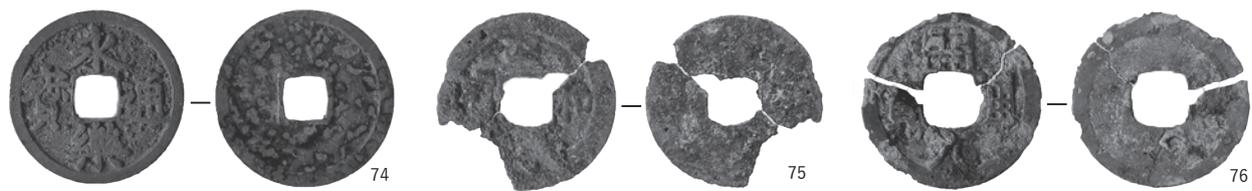
井戸 6



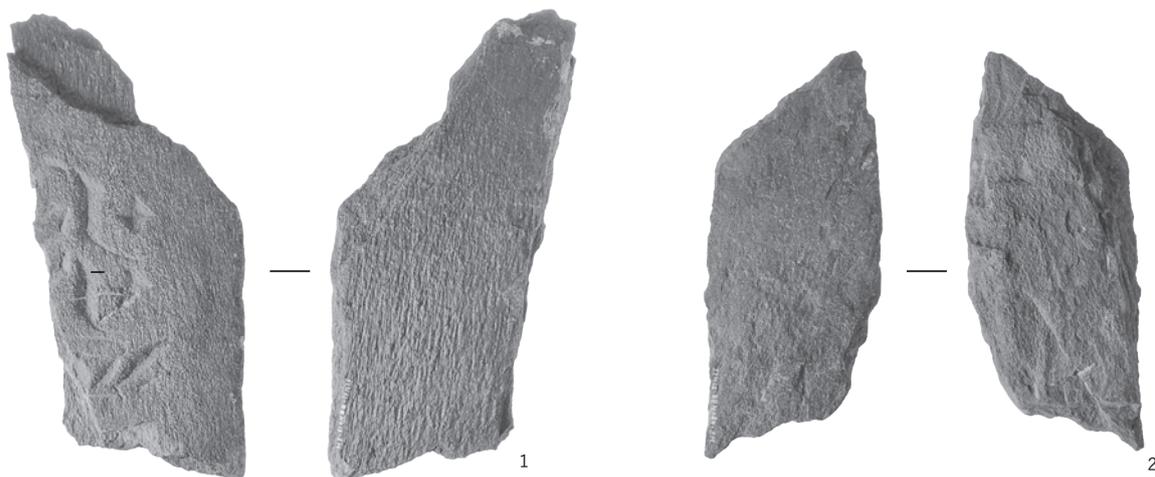
遺構外



遺構外



溝 3



溝 4



遺構外



報告書抄録

書名	市内遺跡群 28		シリーズ名	ふじみ野市埋蔵文化財調査報告第 29 集			
編集者	岡崎裕子		著者	岡崎裕子・石川安司・平野絢			
編集機関	ふじみ野市教育委員会		所在地	〒 356-8501 ふじみ野市福岡一丁目 1 番 1 号			
発行日	2024 年 (令和 6 年) 3 月 29 日			TEL 049 (261) 2611			
所収遺跡 地点名	所在地	市町村コード	北緯	調査開始	調査面積	調査原因	
		遺跡コード	東経	調査終了	m ²	調査担当者	
	種別 / 主な時代 / 主な遺構 / 主な遺物						
特記事項							
北野遺跡 第 57 地点	埼玉県ふじみ野市大原二丁目 2045-32	112453 25-002	35°52' 45" 139°30' 52"	20220411 20220411	8.8	分譲住宅 岡崎裕子	
	散布地 / 時期不明 / 溝 1 条 / 遺物なし 確認された遺構は、当地域の土地利用を知る上で貴重である。						
北野遺跡 第 61 地点	埼玉県ふじみ野市北野二丁目 2114-1	112453 25-002	35°52' 47" 139°30' 47"	20230807 20230907	73.7	分譲住宅 岡崎裕子	
	散布地 / 時期不明 / 堀跡 1 本 / 遺物なし 確認された遺構は、当地域の土地利用を知る上で貴重である。						
ハケ遺跡 第 33 地点	埼玉県ふじみ野市福岡三丁目 2061-1	112453 25-005	35°53' 05" 139°31' 23"	20230110 20230210	621	確認調査 岡崎裕子	
	集落跡 / 時期不明 / 池 / 甕・石造物・縄文土器・陶磁器 福岡河岸の回漕問屋である旧江戸屋の庭園にあった池の範囲を確認した。						
権現山遺跡 第 30 地点	埼玉県ふじみ野市滝一丁目 5	112453 25-007	35°52' 49" 139°31' 39"	20230306 20230330	30	自然崩落 岡崎裕子	
	集落跡 / 時期不明 / 地下式坑 1 基 / 縄文土器・須恵器 権現山遺跡ではこれまで見つかっていなかった地下式坑を確認した。						
滝遺跡 第 42 地点	埼玉県ふじみ野市滝一丁目 1-9	112453 25-008	35°52' 43" 139°31' 35"	20221107 20221108	33.4	分譲住宅 岡崎裕子	
	集落跡 / 古代 / 土坑・ピット・井戸 / 土師器・須恵器 確認された遺構及び遺物は、当地域の集落形成とその範囲を知る上で貴重である。						
長宮遺跡 第 62 地点	埼玉県ふじみ野市長宮二丁目 1-21	112453 25-009	35°52' 38" 139°31' 43"	20221129 20230130	111.3	分譲住宅 岡崎裕子	
	集落跡 / 時期不明 / 土坑・ピット・溝・井戸 / 土師器・須恵器・陶磁器・板碑片 確認された遺構及び遺物は、当地域の集落形成及び土地利用を知る上で貴重である。						
松山遺跡 第 114 地点	埼玉県ふじみ野市築地三丁目 1-30・64・65・68	112453 25-010	35°52' 22" 139°31' 46"	20221012 20221014	45.6	分譲住宅 岡崎裕子	
	集落跡 / 時期不明 / 古代住居跡 1 軒 / 須恵器・土師器・土錘・鉄製品 確認された住居跡は、当地域の集落形成とその範囲を知る上で貴重である。						
松山遺跡 第 115 地点	埼玉県ふじみ野市仲二丁目 2- 25	112453 25-010	35°52' 22" 139°31' 55"	20221223 20221223	24.3	個人住宅 岡崎裕子	
	集落跡 / 時期不明 / 堀跡 1 本 / 遺物なし 確認された堀跡は、当地域の土地利用を知る上で貴重である。						
江川南遺跡 第 29 地点	埼玉県ふじみ野市東久保一丁 目 182-7	112453 30-007	35°51' 47" 139°30' 42"	20220912 20220916	16.26	分譲住宅 岡崎裕子	
	集落跡 / 時期不明 / 集石土坑 1 基・落とし穴 1 基・溝 1 条 / 焙烙・銭・陶磁器 確認された遺構及び遺物は、当地域の土地利用を知る上で貴重である。						
駒林遺跡 第 47 地点	埼玉県ふじみ野市駒林元町一 丁目 4-9	112453 25-013	35°51' 59" 139°31' 39"	20231016 20231122	69.4	宅地造成 岡崎裕子	
	堀跡 / 時期不明 / 堀跡 1 本 / 遺物なし 確認された遺構は、当地域の土地利用を考える上で貴重である。						
駒林遺跡 第 48 地点	埼玉県ふじみ野市新駒林二丁 目 315	112453 25-013	35°52' 04" 139°31' 32"	20231211 20240207	303.78	分譲住宅 岡崎裕子	
	堀跡 / 時期不明 / 井戸 1 基 / 甕 確認された遺構は、当地域の土地利用を考える上で貴重である。						